操作ガイド

テレビにインストールされている「操作ガイド」です。

品質向上のため、本ガイドのコンテンツは事前の通知なく変更されることがあります。

❐ マジックリモコンをテレビに登録（ペアリング）する

マジックリモコンを使用するには、テレビへの登録が必要です。

使用する前に、次の手順でマジックリモコンをテレビに登録してください。

1 テレビの電源を入れ、10秒ほどしてからテレビにマジックリモコンを向けて、ホイール（決定）ボタンを押してください。
2 マジックリモコンが自動的に登録され、テレビ画面に登録完了のメッセージが表示されます。

✎ マジックリモコンの登録に失敗した時は、テレビの電源を一度切って、再度テレビの電源を入れてからもう一度、登録を行ってください。

✎ マジックリモコンのポインターのサイズや動作は、ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➙ 機器設定 ➙ ポインター設定で設定します。

❐ マジックリモコンの登録を解除する

- 複数台以上のLG Smart TVを使用する場合、マジックリモコンを別のテレビに再登録するには、先に以前のテレビへの登録を一度解除する必要があります。
- ホームと戻るボタンを同時に5秒以上押し続けると マジックリモコンのランプが点滅し、ペアリングが解除されます。
- 解除したマジックリモコンをもう一度登録するには、「マジックリモコンをテレビに登録する」の手順にしたがってください。

□ ポインターを操作する

- ✎ マジックリモコンを動かすと、テレビ画面上にポインターが表示されます。
- ✎ ポインターは、マジックリモコンの操作が5秒以上なかった場合、自動で非表示になります。

□ 使用上のヒント

- ✎ ホイール（決定）を回してスクロール操作を行うことで、チャンネルの切り換えやインターネットブラウザーなどのページ移動ができます。
- ✎ テレビの設定 → 機器設定 → ポインター設定から、ポインターの速さやタイプ、サイズ、自動ポジションなどを変更することができます。
- ✎ ポインターの動きがなめらかでない場合は、テレビの設定 → 機器設定 → ポインター設定から、自動ポジションをオフにすると改善する場合があります。

❐ ジェスチャーで操作する

テレビ番組の視聴中にホイール（決定）ボタンを1秒以上押し続けると、ポインターが通常の形状から赤い丸の形状に変わり、ジェスチャー操作を使用できる状態になります。この操作では、そのままホイール（決定）ボタンを押し続けながら、下のパターンを描くことでテレビの操作ができます。

ジェスチャー	操作
●――→	前のチャンネル：前のチャンネルに戻ります。
●╲╱↗	最新リスト：最新視聴したチャンネルやアプリを表示します。

✎ ジェスチャー操作は、通常のテレビ放送を視聴中のときだけ機能します。
メニュー画面などの表示中は機能しません。

❐ 標準リモコンでの操作

標準リモコンをご使用する時の基本的な操作です。

標準リモコンボタン	説明
地上D、BS、CS1、CS2	放送種別（地上デジタル、BS、CS1、CS2）を選択します。
数字１―12	チャンネルをワンタッチで選びます。
チャンネル∧／∨	順番にチャンネルを選びます。
番組情報	番組の情報を表示します。
画面表示	画面の情報を表示します。
番組表	番組表（EPG）を表示します。 番組表で、視聴・録画の予約を行うことができます。
入力切換	外部入力を切り換えます。

3桁入力	チャンネル番号を入力して選局します。 • 地上D、BS、CS１、CS2ボタンで放送種別を選択し1～10ボタンで3桁のチャンネル番号を入力します。 地上デジタル放送の場合、3桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。枝番号のあるチャンネルは、自動的にTV画面の右側に設定画面が表示されます。枝番を選択し、決定ボタンを押して選局します。チャンネル∧/∨ボタンでは、順次枝番チャンネルを含めてチャンネル選局ができます。
音量	音量を調節します。
CH登録	ワンタッチ選局ボタンへのチャンネルの登録、削除、確認を行います。
消音	一時的に音を消します。 もとに戻すときはもう一度押します。

❐ 安全に使用していただくために（必ずお読みください）

✎ 警告

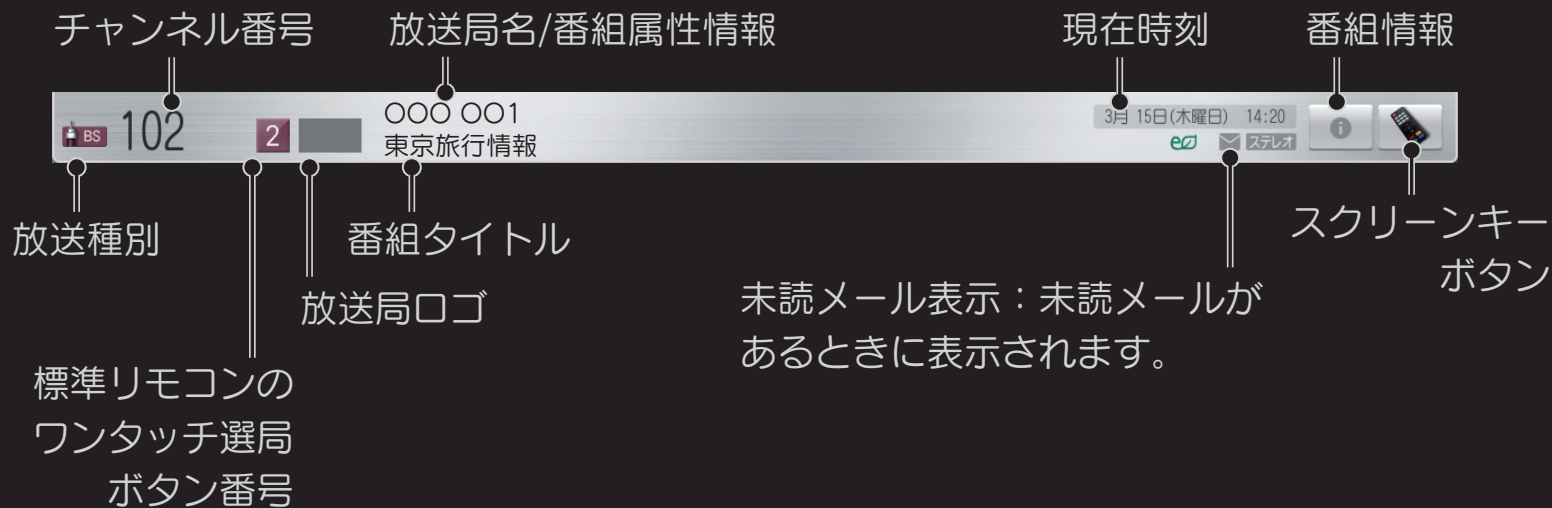
- 煙が出たり、変なにおいがするなどの異常を感じたら、すぐに乾電池を取り出し、煙が出なくなるのを確認してから、販売店または当社カスタマーサポートセンターに点検を依頼ください。そのまま使用すると火災や故障の原因となります。
- 分解や改造は絶対にしないでください。また、絶対に自分で修理しないでください。感電や故障の原因となります。
- 破損した場合には、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると感電やけが、故障の原因となります。

✎ 注意

- テレビ本体の前に、物などを置かないでください。リモコンが正常に動作しない場合があります。
- 床に放置しないでください。踏みつけてこわしたり、つまずいてけがをする原因となります。
- 物を当てたり、投げる、落下させるといった強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 液体（水やジュース、ペットの尿など）で濡れたリモコンや異物が入ったリモコンを使用しないでください。もし、濡れたり、異物が入ったときは、使用せずに、販売店または当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
- リモコンを廃棄するときは、地域の条例に従ってください。
- 湿気やホコリ、油煙の多い場所で使用、保管しないでください。
- 直射日光の当たる場所やストーブやヒーターなどの熱源のそばで使用、保管しないでください。

❐ 番組名などを表示する（チャンネルバナー表示）

チャンネルバナーでは、現在見ているチャンネルの番号や番組名、現在時刻などを表示します。

マジックリモコンのポインターを画面上部に移動させることにより表示できます。 または、標準リモコンの画面表示ボタンを押します。

✎ チャンネルバナーは、約5秒後に全ての表示が自動消去されます。工場出荷時またはメニューから初期化を行った場合、この状態から開始されます。

✎ チャンネルバナーのスクリーンキーボタンを押してスクリーンキーの画面表示ボタンを１回押すと、チャンネルバナーは表示され、約5秒後に右図の表示だけになります。

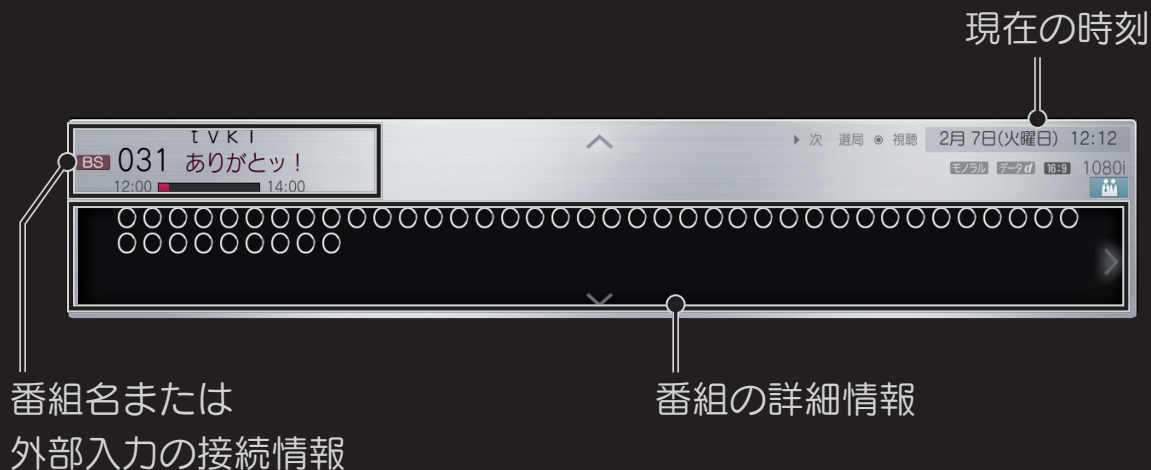
✎ スクリーンキーの画面表示ボタンをもう１度押すと、上の表示が消えます。

✎ 標準リモコンの画面表示ボタンで同じ操作ができます。

スクリーンキー

番組情報を表示する

マジックリモコンのポインターを画面上部にあわせてチャンネルバナーを表示し、バナーの番組情報を選択してください。または、標準リモコンの番組情報ボタンを押します。

各デジタル放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の情報を見ることができます。

❐ 番組表を表示する

ホームまたはマイアプリ ⇒ 番組表

または、標準リモコンの番組表ボタンを押します。

□ 番組表を操作する

マジックリモコンのポインターを該当の操作ボタンに位置付けホイール（決定）ボタンを押すことで操作できます。

また、標準リモコンでは該当のボタンを押すことで操作できます。

操作ボタン	説明
青：現在	現在時間の表示にします。
赤：前日、緑：翌日	前日/翌日への切り換えができます。
黄：予約一覧	予約一覧を表示します。
クイックメニュー	番組表のクイックメニューを表示します。
チャンネル∧/∨	番組表の表示を改頁します。

❐ 番組表の表示について

番組表は、デジタル放送で受信した情報を表示します。お買い上げ直後や電源を入れた直後など、デジタル放送の情報を受信できていない番組内容の表示ができない場合があります。

1 全チャンネルの番組表を取得するには、電源オフ（コンセントは接続したまま）の状態で1時間程度放置してください。（番組表はスタンバイ状態のときに本機が自動的に全チャンネルを巡回して取得します。）

2 地上デジタル放送のテレビを視聴中は、視聴チャンネルだけの番組表の情報を取得します。尚、8日分の番組表を取得するには、10分程度視聴し続ける必要があります。

✎ 電源オフ（スタンバイ）状態での放置時間やテレビ視聴時間が短い場合、番組表の一部に“抜け”が発生する場合がありますが、故障ではありません。

- ✎ 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- ✎ 受信状態によっては番組情報を取得できないことがあります。

❐ 番組表のクイックメニューを使う

ホームまたはマイアプリ ⇨ 番組表 ➡ クイックメニュー

1 リモコンのクイックメニューボタンを押します。

2 ∧、∨ボタンでお好みの項目を選択し、決定ボタンを押します。

クイックメニュー項目	説明
ジャンル検索	検索対象の番組をジャンル別の色で表示します。対象以外の番組を濃い灰色で表示します。
5チャンネル表示／9チャンネル表示	番組表の表示チャンネル数を5チャンネルまたは9チャンネル表示に切り換えます。

時間指定	当日を含んだ週から3週間分先（28日分）の予約情報をカレンダー形式で表示します。
プライマリー表示／すべて表示	番組表に表示するチャンネルを各放送局の代表チャンネル（プライマリ）のみの表示、またはすべてのチャンネル表示に切り換えます。
メディア切換	すべて／テレビ／ラジオ／データを選択します。 放送の種類 • テレビ：テレビ番組 • ラジオ：ラジオ番組 • データ：データのみを専門に放送する独立データ放送と、デジタル放送のテレビやラジオ放送に連動して見ることができる連動データ放送があります。

□ ジャンル表示アイコン

ジャンル表示アイコン	説明	ジャンル表示アイコン	説明
	ドラマ		情報/ワイドショー
	スポーツ		アニメ/特撮
	バラエティ		ドキュメンタリー/教養
	映画		劇場/公演
	音楽		趣味/教育
	ニュース/報道		福祉

□ 番組属性アイコン

番組属性アイコン		説明	番組属性アイコン		説明
音声放送	音声解説	音声解説放送	コピー	コピー－🔒	コピー禁止番組：録画禁止
	モノラル	モノラル放送		コピー－○	コピー可能番組：録画可能
	二	二カ国語放送	字		字幕あり
	ステレオ	ステレオ放送	データd		連動データ放送あり
	サラウンド	サラウンド放送	年齢🔒		視聴年齢制限番組
	音声多重	音声多重放送	映像放送	HD	ハイビジョン放送
				SD	標準テレビ放送

❐ 外部入力を切り換える

ホームまたはマイアプリ ⇒ 外部入力
または、標準リモコンの入力切換ボタンを押します。

接続された外部入力を選択し、切り換えることができます。

外部入力端子に接続された外部機器の名前を任意に編集することができます。

❐ SimpLink（シンプルリンク）を使って外部機器を操作する

SimpLinkに対応しているHDMI-CECおよびARC（オーディオリターンチャンネル）対応のAV機器をHDMIケーブルで本機に接続すると、本機のリモコンで機器を操作することができます。SimpLinkに対応していないHDMI-CEC機器では操作出来ない場合があります。

最新のSimpLink対応機種に関しては下記の当社ホームページをご参照ください。
http://www.lg.com/jp

1 ホームまたはマイアプリ ⇨ SimpLinkを選択してください。SimpLinkのメニューが表示されます。
2 SimpLinkメニューでSimpLinkをオンに設定してください。
3 操作する機器を選択してください。

- ✎ SimpLinkのロゴ(SIMPLINK)が表示された機器に対してのみ動作します。接続する機器がSimpLinkに対応していることを確認してください。
- ✎ SimpLinkを利用するには、ハイスピードHDMI®ケーブル（CEC（Consumer Electronics Control）機能をサポートするもの）を使用してください。
- ✎ ホームシアター機器を接続すると、スピーカー出力は自動でホームシアターに切り換わります。
- ✎ 入力切換で別の接続機器に切り換えると、SimpLinkは停止します。
- ✎ HDMI- CEC機能を備えた当社製以外の機器と組み合わせて使用する場合、正常に動作しないことがあります。

□ SimpLinkの機能の説明

すぐに再生	AV機器を動作させると、テレビの操作をせずに自動でテレビに再生することができます。
操作機器の選択	SimpLinkのメニューで、必要な機器を選択すると、 テレビに接続された機器を簡単に操作することができます。
リモコン 操作連動	テレビのリモコンでAV機器を操作して、楽しむことができます。
自動電源オフ	SimpLinkの設定で自動電源機能をオンを選択して、テレビの電源を切ると、SimpLinkに接続された機器の電源も連動して切れます。
自動電源オン	SimpLinkの設定で自動電源機能をオンに設定し、SimpLinkの機器を再生すると、テレビの電源が連動して入ります。
スピーカー切換	ホームシアター機器などを接続している場合、機器のスピーカーとテレビのスピーカーを選択することができます。

□ SimpLink設定

SimpLink	オンに設定するとHDMIで接続された機器をテレビのリモコンで操作できます。
自動電源	テレビの電源を切るとSimpLinkで接続された機器の電源も連動して切れます。

❐ データ放送を見る

番組に連動したデータ放送がある場合、番組案内、天気予報や交通情報などのいろいろな情報を見ることができます。データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。

1 マジックリモコンのポインターをテレビ画面の上部に位置づけて

– チャンネルバナーの右端のリモコンボタンを押して、ｄデータを押します

– 標準リモコンのｄデータボタンを押すことでも表示できます。

2 画面の案内にしたがいデータ放送の操作をしてください。

✎ 操作の方法は番組の内容によって異なります。
マジックリモコンも標準リモコンも画面の指示に従ったボタンで操作します。
（データ放送はマジックリモコンのカーソル操作には対応していません。）

- ✎ 本機は、印刷機能及び電話器による双方向通信サービス機能は対応していません。データ放送で一部お楽しみいただけない番組があります。
- ✎ チャンネルや画面内容によっては、データ放送画面が表示されるまでに時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。
- ✎ 本機には、放送局とデータ送受信するためにに入力したお客様の個人情報が記憶されます。本機を譲渡または廃棄する場合には、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することを、強くおすすめいたします。データを消去するには、初期設定を行ってください。ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➔ 機器設定 ➔ 初期化

❐ 映像のジャンルに合わせて画質・音質を選ぶ

ホームまたはマイアプリ ⇨ クイックメニュー ➡ AVモード

それぞれのジャンルに合わせた最適な画質と音質で視聴することができます。

オフ	映像/音声メニューで設定した状態で視聴することができます。
シネマ	映画に合わせた映像/音声設定に変更されます。
ゲーム	ゲームに合わせた映像/音声設定に変更されます。

❐ 音声を切り換える

ホームまたはマイアプリ ⇨ クイックメニュー ➔ 信号切換 ➔ 音声

音声多重放送で音声の切り換え、選択ができます。

切り換える音声を設定します。

切り換え可能な音声の内容は番組により異なります。

❐ お好みに合わせて各種の映像を設定する

1 ホームまたはマイアプリボタンを押します。
2 設定を選択します。
3 映像を選択します。
4 設定項目を選択して、設定または調節します。

❐ 省エネの設定をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➞ 映像 ➞ e∅映像省エネ設定

視聴環境の明るさにより映像の明るさを調整し、テレビの電力消費を抑えます。

工場出荷時の設定は、オフに設定されています。

□ eco省エネ設定

自動	インテリジェントセンサー機能により周辺環境に応じて画面の明るさが自動的に調整されます。 • 最小値：画面の明るさを最小に設定します。 • センサー感度：視聴環境の周囲の明るさを検出する感度を調整します。
オフ	eco映像省エネ設定をオフにします。
最小、中、最大	画面の明るさを選択します。
映像オフ	映像オフを選択すると3秒後に画像が消えます。解除するときは電源ボタン以外のリモコンボタンまたは本体の操作ボタンを押します。

❐ 映像モード

映像に最適な画質になるように、プリセット映像を選択するか、各モードのオプションを設定変更します。各モードの詳細設定も変更することができます。使用可能な映像モードは、モデルにより異なります。

モード	説明
インテリジェントセンサー	周辺の環境に合わせて、画質が最適になるよう自動的に調整します。
あざやか	明るい環境で鮮やかな映像を楽しむ場合に適したモードです。
標準	リビングなどの通常の室内で楽しむ場合に適したモードです。ご家庭で使用するときの標準的な設定です。
シネマ	暗くした環境で映画を楽しむ場合に適したモードです。映画館で映画を観賞するときの映像に近い設定です。

ゲーム	テレビゲームを楽しむ場合に適したモードです。 テレビゲームの映像に適した応答速度に設定しています。
エキスパート１，２	映像をさらに詳細に調整できます。

✎ インテリジェントセンサーを選択する場合、eco映像省エネ設定は自動に変更されます。

✎ インテリジェントセンサーを選択する場合、バックライト、コントラスト、明るさ、シャープネス、色の濃さ、色合い、色温度は自動的に変更されます。

❐ 映像をより細かく調整する

各映像モードには、あらかじめいろいろな映像表示設定が用意されています。

それぞれの項目を調整することにより、さらにお好みの映像でお楽しみいただけます。

ただし、インテリジェントセンサーを選択した場合、周囲の明るさに応じてバックライト、コントラスト、明るさ、シャープネス、色の濃さ、色合い、色温度は自動的に変更されます。

□ 映像モードの基本設定

項目	説明
バックライト	液晶画面のバックライトの明るさを調整します。バックライトの調整は、画面の明るさを設定するときにおすすめです。バックライトを下げると、ビデオ信号が失われることなく黒の明るさが暗くなり、消費電力が低下します。 ✎ e⌀映像省エネ設定を自動、最大に設定した場合、バックライトは無効になります。
コントラスト	映像の明るい部分と暗い部分のコントラストを調整します。
明るさ	映像全体の明るさを調整します。
シャープネス	映像の鮮明度（シャープネス）を調整します。 レベルを下げるとやわらかな映像に、上げるとくっきりとした映像になります。

項目	説明
水平シャープネス	水平方向の映像の鮮明度（シャープネス）を調整します。
垂直シャープネス	垂直方向の映像の鮮明度（シャープネス）を調整します。
色の濃さ	映像の色の濃さを調整します。
色合い	赤と緑のレベルのバランスを調整します。
色温度	肌色に注目して、色合いを調整します。 レベルを下げると赤味が強い肌色に、上げると緑（黄色味）が強い肌色になります。
詳細設定	詳細設定項目を設定変更します。
オプション	ノイズリダクション、MPEGノイズリダクション、黒レベル、リアルシネマ、アイケア、LED部分制御、TruMotionを設定します。 各項目の詳細な説明は、以降の「オプションの設定」を確認ください。
リセット	各モードの設定を工場出荷時の設定に戻します。

□ 映像モードの詳細設定

設定した映像モードによって設定できる詳細設定の項目が異なります。

各入力ソースに調整を行った後に工場出荷時設定にリセットするには、各映像モードでリセットを実行します。

項目	説明
ダイナミックコントラスト	映像の内容に応じてコントラストを自動的に調整します。 • 弱/中/強で自動調整の効果が切り替わります。 • オフでは自動調整が機能しません。
ダイナミックカラー	映像の内容に応じて鮮やかな色再現になるよう自動的に調整します。 • 弱/強で自動調整の効果が切り替わります。 • オフでは自動調整が機能しません。

項目	説明
クリアホワイト	映像の内容に応じて鮮やかになるよう映像の白い部分を自動的に調整します。 • 弱/強で自動調整の効果が切り換ります。 • オフでは自動調整が機能しません。
色補正	肌色/緑色/青色について色合いを調整します。 • 肌色の補正：肌色の色合いを調整します。 レベルを下げると赤を強く、上げると緑を強くする方向に調整できます。 • 緑色の補正：緑色の調整をします。 レベルを下げると黄色味を強く、上げると青味を強くする方向に調整できます。 • 青色の補正：青色の調整をします。 レベルを下げると緑を強く、下げると青味の方向に調整できます。

項目	説明
超解像	解像度を高め、きめ細かな映像を表現します。 低解像度の映像の場合に効果的です。
ガンマ	映像の暗い部分と明るい部分のグラデーションのバランスを調整します。 • 弱で明るく、強で暗く、中でその中間に調整します。
色域	色の再現の方式を切り替える機能です。 • 標準：家庭での視聴に適した色再現で表示します。 • ワイド：標準に比べ鮮やかな色再現で表示します。 • EBU,SMPTE,BT709：国際基準で規格化されているそれぞれの色再現で表示します。EBUは、SDビデオ50Hz、SMPTEはSDビデオ60Hz、BT709はHD標準ビデオ規格です。

項目	説明
輪郭補正	映像の輪郭の見え方を切り替える機能です。 低で弱めに、高で強めに輪郭を強調します。オフでは機能しません。 ✎ この機能は、映像モードがシネマとエキスパートのときに有効になります。
カラーフィルター	映像の特定の色をフィルタリングします。RGBフィルターを使って色の濃さおよび色合いを正確に設定することができます。 ✎ この機能は、映像モードがシネマとエキスパートのときに有効になります。
エキスパートパターン	エキスパートの調整で使用するパターンです。 ✎ この機能は、映像モードがエキスパートのときに有効になります。

項目	説明
ホワイトバランス	映像全体の色味を調整します。 • 色温度：低で暖色系に、高の設定で寒色系に、中の設定でその中間に設定できます。 ✎ この調整は映像モードがシネマとエキスパートのときに有効です。 • 方式：色温度で設定した色味をさらに詳細に調整する際の調整方法です。 – 2ポイントの設定で暗い部分と明るい部分の2ポイントに、20ポイントIREの設定で20段階の明るさのポイントに色温度を調整することができます。 • パターン：詳細の調整をする際の映像を選択することができます。 – 内の設定であらかじめ相違している調整用のパターンを、外の設定で外部入力の映像を選択することができます。

項目	説明
ホワイトバランス （前頁の続き）	• ポイント：色温度調整を行う画面の明るさを選択します。 • 方式の設定が2ポイントのとき、低で暗い部分、高で明るい部分を選択します。20ポイントIREのときは、明るさを20段階で表した数字で明るさを選択することができます。 • ＩＲＥ：色温度調整を行う画面の明るさを選択します。 方式の設定が20ポイントIREのときは、明るさを20段階で表した数字で明るさを選択することができます。 • 輝度：ポイントで選択した明るさを調整することができます。 ✎ この調整は映像モードがエキスパートで方式の設定が20ポイントIREのときのみ調整できます。 • 赤/緑/青：選択したポイントに色温度を調整します。 赤/緑/青のそれぞれの強さを-50から50で調整します。 ポイントで選択した明るさのそれぞれで調整することができます。

項目	説明
カラーマネージメント	赤/緑/青/黄/シアン/マゼンタの特定の色味を調整します。他の色には影響をあたえません。 調整を行っても、一般的な映像では色の差異が判別できない場合があります。 • 色指定：赤/緑/青/黄/シアン/マゼンタから調整する色を選択します。 • 彩度：色指定した色の彩度を-30～+30で調整します。 • 色合い：色指定した色の色合いを-30～+30で調整します。 • 輝度：色指定した色の明るさを-30～+30で調整します。 ✎ この調整は映像モードのシネマとエキスパートで有効です。 ✎ RGB-PCおよびHDMI-PCモードでは無効になります。

□ オプションの設定

項目	説明
ノイズリダクション	弱/中/強でノイズリダクションの効果が切り替わります。強くするほどノイズを抑えます。オフでは機能しません。
MPEG ノイズリダクション	弱/中/強でMPEGノイズリダクションの効果が切り換わります。強くするほどノイズを抑えます。オフでは機能しません。
黒レベル	映像の暗い部分（黒）の明るさを調整します。 高で明るく、低で暗く設定できます。
アイケア	映像の内容に応じて画面が明るい時に明るさを抑える機能です。 ✎ この機能は、映像モードが標準とゲームのときに有効になります。

項目	説明
リアルシネマ	映画映像など毎秒24コマで記録された映像をオリジナルに近い動きで表示する機能です。
LED部分制御	映像の内容に応じてLEDバックライトの明るさを自動調整しコントラストのある映像にします。 低/中/強でLED部分制御の効果が切り替わります。 オフでは自動調整が機能しません。
TruMotion	映像の動きをなめらかでくっきりさせる機能です。 オフ/弱/強/クリアプラス/ユーザー設定により効果を設定します。 • オフ：TruMotion機能は動作しません。 • 弱/強：効果が切り替わります。強くするほど効果が強くなります。 • クリアプラス：よりくっきりさを上げる設定です。この設定は、他の設定に比べて映像が暗くなります。

項目	説明
TruMotion （前頁の続き）	• ユーザー設定：なめらかさとくっきりさを詳細に調整することができます。 – ジャダー調整：24pや30pで制作された映像のカクカクした動きをなめらかにする調整です。上げるとカクカクした動きが抑えられます。この調整はユーザー設定のときに有効です。 – ブラー調整：映像が動いた時のぼやけを抑えくっきりさせる調整です。上げるとぼやけが少なくなります。この調整はユーザー設定のときに有効です。 ✎ 映像によって効果がわかりにくい場合があります。 ✎ 映像に違和感がある場合は弱あるいはオフに設定してください。 ✎ LM6600/LM5800/LS3500では、クリアプラスおよびユーザー設定のブラー調整についての調整項目はありません。

❐ 画面サイズを切り換える

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➜ 映像 ➜ 画面サイズ

あるいは、標準リモコンのクイックメニュー ⇨ 画面サイズで設定します。

ご視聴中の映像の種類に応じて、ボタンを押すごとに画面サイズを切り換えることができます。

- 画面の見えかた

画面サイズモード / 入力画面	16:9	ジャストスキャン	プログラム	4:3	ズーム	シネマズーム
16：9画面		ジャストスキャン	プログラム			
4：3画面		ジャストスキャン <HD 放送の場合>	プログラム			

- 選択できる画面サイズ

入力／画面サイズ	テレビ	ビデオ	D5	RGB	HDMI
16:9	O	O	O	O	O
ジャストスキャン	720p 1080p 1080i	X	720p 1080p 1080i	X	720p 1080p 1080i
プログラム	O	O	O	X	O
4:3	O	O	O	O	O
ズーム	O	O	O	X	O
シネマズーム	O	O	O	X	O

✎ 画面を拡大、縮小する際、映像が歪む場合があります。

	説明
16：9	アスペクト比で画面を16：9として調整し画面全体を表示されるようにします。
ジャストスキャン	通常、ビデオ信号のエッジは1%～2%カットされます。ジャストスキャンはこのトリミング機能をオフにし、もとのままの映像を表示します。 ✎ もとの映像信号の周辺部にノイズなどがある場合、ジャストスキャンモードに設定していると、そのノイズが表示される場合があります。 ✎ 地上デジタル/BS/CS1/CS2放送、D端子、HDMI-DTV（720p/1080i/1080p）が対応します。

プログラム	もとの映像に合うように正しい画面比率を選択します。
4:3	画面を4:3サイズで表示したい場合に選択します。
ズーム	画面の縦横比率を変化させないで、画面中央を中心として画面全体を拡大/縮小させたり、画面全体を上下に移動させる場合にズームを選択します。 • ズームの詳細な設定は設定ボタンを押して詳細設定 ➡ 映像設定の画面サイズのズームを選択し下のように行います。 – 矢印ボタンの<、>ボタンを押して、画面を縮小または拡大します。 – 画面全体を上下に移動するには、矢印ボタンの∧、∨ボタンを押します。

シネマズーム	上下左右に黒帯のある映画ソフト等を、画面の縦横比率を変化させないで拡大したい場合、シネマズームを選択します。これによって、歪みなくシネマ画面サイズ（2.35:1）で映像が表示されます。 • シネマズームの詳細な設定はメニューボタンを押して詳細設定 ➡ 映像設定の画面サイズのシネマズームを選択し次のように行います。 – 矢印ボタンの<、>ボタンを押して、画面を縮小または拡大します。 – 画面全体を上下に移動するには、矢印ボタンの∧、∨ボタンを押します。

✎ 選択できる画面サイズは、入力ソースにより異なります。

- HDMI-PCおよびRGB-PCは4：3および16：9に対応します。
- 1920x1080のHDMI-PCはすべての画面サイズに対応します。

- ✎ 本機は各種の画面サイズのモード切換機能を備えています。テレビ番組などのソフト本来の映像比率と異なるモードを選択すると、本来の映像とは異なった映像になります。
- ✎ 視聴する映像のフォーマットと画面サイズの組合せによっては、周囲の映像が隠れたり、画面の周囲が黒で表示されたり、左右の端がちらついたりすることがあります。また、放送画面に表示される選択項目を選ぶ際に枠がずれて表示されることがあります。
- ✎ テレビを営利目的や公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどに置き、画面サイズのモード切換機能を利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどをすると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

❐ ピクチャーウィザードで画質を調整する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 映像 ➡ ピクチャーウィザード

ピクチャーウィザードの表示するメッセージにしたがって選んでいくだけで、かんたんにお好みの画質に設定することができます。

画面のメッセージに応じて最適な画面状態になるように調整してください。

❐ PCモニター設定

PCを接続して、テレビに映像を表示する時の映像設定を調整することができます。この機能は、入力切換がRGB-PCのときに有効になります。

設定項目	説明
解像度	PC解像度を1024x768、1280x768、1360x768に設定したときにのみこのオプションを選択することができます。
自動	自動的に映像位置を調整し、映像が安定して表示されるようにします。調整後、映像が正しく表示されない場合は、マニュアル設定を行うか、別の解像度を使用するか、またはPCのリフレッシュレートを変更してください。 ✎ 映像の位置が正しく表示されない場合は、自動を再度行ってみてください。 ✎ RGB-PCで自動調整後さらに映像を調整する必要がある場合は位置、サイズ、フェーズを調整することができます。

位置	映像を左右、上下に調整するための機能です。
サイズ	画面背景に表示されている垂直線または斜線を最小化するためのものです。水平画面サイズも変化します。
フェーズ	水平ノイズを取り除き、映像をクリア、シャープにします。
リセット	位置、サイズ、フェーズの設定を工場出荷時の設定に戻します。

✎ 対応解像度については、取扱説明書を参照してください。

❐ お好みに合わせて音声を設定する

1　ホームまたはマイアプリボタンを押します。
2　設定を選択します。
3　音声を選択します。
4　設定項目を選択して、設定または調節します。

❐ サウンドモードを選択する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➙ 音声 ➙ サウンドモード

視聴している映像のジャンルに合わせて最適な音質を選ぶことができます。

標準	どんなジャンルにも合うように標準的に調整された音質です。
音楽/シネマ/スポーツ/ゲーム	それぞれの映像のジャンルに適した音質で楽しむことができます。
ダイナミック	高音と低音を強調したダイナミックな音質で楽しむことができます。
ユーザー設定	ユーザーイコライザーを設定して、お好みの音質に調整することができます。

❐ 音声の詳細設定をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➞ 音声 ➞ ユーザーEQ

サウンドモードでユーザー設定を選んでから、下記の調整をしてください。

100Hz／300Hz／1kHz／3kHz／10kHz	それぞれの音域の高低を調節してお好みの音質に調整します。
リセット	設定したイコライザーを初期化します。

❐ 音量を設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➞ 音声 ➞ 音量モード

音量の自動設定に関する項目を調整することが出来ます。

自動音量	オンに設定すると、選局や外部機器の切換え時の音量を自動的に一定な音量に調整します。 オンの設定により、自動音量の制御範囲を確保するために音量を通常より大きく設定します
ユーザー音量設定	昼と夜の周囲の騒音などの大きさの違いに応じて、自動音量の変化の範囲を調整します。

❐ テレビの設置状況に合わせて音質を調整する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➙ 音声 ➙ 設置ポジション設定

テレビの設置状況や置き方に合わせて、最適な音質を選びます。

標準	一般的な音質です。
壁掛けタイプ	壁に掛けて設置したときに最適な音質になります。
スタンドタイプ	テレビ台の上に設置したときに最適な音質になります。

❐ サラウンドサウンドを楽しむ

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➙ 音声 ➙ バーチャルサラウンド

LG独自の音響処理技術により２つのスピーカーで、臨場感あふれる5.1ｃｈサラウンドサウンドを再現します。

✎ クリアボイス II がオンに設定されているときは、バーチャルサラウンド機能は無効になり、設定できません。

❐ 人の声を聴きやすく調整する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 音声 ➡ クリアボイスⅡ

人の声を他の音声と区別して音質調整することで、ニュースやトーク番組などで人の声をはっきりさせ、聞き取りやすくします。

✎ クリアボイスⅡがオンのときには、音声レベルを－３から＋３の範囲で調整できます。

❐ 映像と音声を出力するタイミングを調整する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➜ 音声 ➜ AVシンク

出力された映像と音声のタイミングがずれている時（例：口の動きと音声が合わないなど）に、タイミングを調整することができます。
AVシンクのオンを選択すると、テレビのスピーカーまたは光デジタル音声出力端子から再生される音声と映像の同期を調整することができます。

スピーカー出力	テレビの内蔵スピーカーから出る音声のタイミングを調整します。 「－」に設定すると音声出力のタイミングが早まります。 「＋」に設定すると音声出力のタイミングが遅くなります。
光デジタル出力	光デジタル音声出力端子に接続した外部スピーカーから出る音のタイミングを調整します。 「－」に設定すると音声出力のタイミングが早まります。 「＋」に設定すると音声出力のタイミングが遅くなります。
無し	タイミングの調整無しに音声を出力します。

❐ 音声出力の設定をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➞ 音声 ➞ 音声設定

項目	説明
ARC出力	ARC（Audio Return Channel）に対応したAV機器をHDMIケーブルで接続するだけで、SimpLinkと連動して音声デジタル出力が可能です。 • オン: ARCがサポートされている外部音響機器が接続されているときは、外部音響機器のスピーカーに自動的に切り換わります。SimpLinkが設定されている必要があります。SimpLinkの設定は、SimpLink（シンプルリンク）を使って外部機器を操作するを参照してください。

項目	説明
ARC出力 （続き）	✎ 外部機器接続時にARCの専用端子に接続してください。 ✎ 外部機器接続時はハイスピードHDMI®ケーブルの使用をお勧めします。 ✎ ARC機能を備えた当社製以外の機器をご使用のときは、正常に動作しないことがあります。
バランス	左右のスピーカーの音量バランスを調整します。

項目	説明
スピーカ出力	ホームシアターなどのテレビに接続された外部音響機器のスピーカーからテレビの音声を聴きたいときは、テレビのスピーカーをオフします。SimpLinkで接続された外部音響機器がある場合は、テレビのスピーカーをオフに選択すると、外部音響機器が自動的にオンになります。 • オン: テレビ内蔵スピーカーから音声を聞くことができます。 • オフ: テレビのスピーカーでは音が出ません。テレビに接続した外部音響機器のスピーカーからテレビの音を聞くことができます。 ✎ テレビに接続した外部音響機器の音量を調整することができます。
デジタル音声出力	デジタル音声出力を設定します。

□ デジタル音声出力の出力フォーマットを設定する

	入力信号フォーマット	デジタル音声出力フォーマット
自動	MPEG	PCM
	Dolby Digital	Dolby Digital
	Dolby Digital Plus	Dolby Digital
	AAC	AAC
PCM	全ての入力信号	PCM

❐ チャンネルを設定する

1 ホームまたはマイアプリボタンを押します。
2 設定を選択します。
3 チャンネル設定を選択します。
4 設定項目を選択して、設定します。

❐ 地上デジタル放送チャンネルを設定する

地上デジタル放送を視聴するには、チャンネルスキャンでチャンネルの設定が必要です。選択した受信帯域のすべてのチャンネルをスキャンします。

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➙ チャンネル設定 ➙ チャンネルスキャン

初期スキャン	地上デジタル放送チャンネルをスキャンします。
再スキャン	地上デジタル放送で変更／追加されたチャンネルをスキャンします。
UHF	UHF帯域のチャンネルのみを選択し、スキャンします。地上デジタル用アンテナを接続されている場合、短時間でスキャンすることができます。
全帯域	ケーブルテレビなどに加入されている場合は、全帯域を選択します。（VHF 1~12／UHF 13~62／CATV C13~C63）

- ✎ チャンネルスキャンを行う前に必ず地域設定を（設定 ➙ 機器設定 ➙ 地域設定）行ってください。
- ✎ 地上デジタル放送は初期スキャンを行うことにより、各地域に合った放送局が割り当てられます。
- ✎ 放送局の都合により、チャンネル番号が変更される場合があります。
- ✎ お住まいの地域で新しく放送が開始されたときは、再スキャンを選択してください。
- ✎ お住まいの地域で新しく放送が開始されたときは、デジタル放送から通知メッセージが送信ます。設定 ➙ 機器設定 ➙ メッセージ ➙ ダウンロードメールで確認できます。
- ✎ 引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、地域設定を変更後に初期スキャンを選択してください。

❐ 標準リモコンの数字ボタンにチャンネルを設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➙ チャンネル設定 ➙ チャンネル登録

標準リモコンの各数字ボタン（1～12）にお好みのチャンネルを設定します。

◻ 地上デジタル放送、BS放送、CS1放送、CS2放送

[1] ~ [12]の数字ボタンを押して選局することができます。

数字ボタンの選局チャンネルはお好みの設定に変えることができます。
3桁のチャンネル番号を変更することはできません。

✎ 地上デジタル放送は、スキャン（設定 ➙ チャンネル設定 ➙ チャンネルスキャン）を行うことにより、各地域で決められたワンタッチ選局ボタンの割り当てで設定されます。

✎ 放送局の都合により、チャンネル番号が変更される場合があります。

✎ マジックリモコンでは、スクリーンキーボタンで同じ操作ができます。

❐ 選局時にスキップするチャンネルを設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➜ チャンネル設定 ➜ チャンネル編集

チャンネル∧／∨ボタンで順番にチャンネルを選ぶとき、スキップしたいチャンネルを設定します。

1 設定したいチャンネルを選んで、決定ボタンを押します。
チェックできればチェックアイコン挿入が表示されます

2 ▬(青)ボタンを選択することで、スキップ設定／スキップ解除を行います。スキップ設定されたチャンネルは青色で表示されます。

✎ 地上デジタル放送の難視聴地域*の場合
チャンネル編集でBS291～BS298チャンネルを削除しないでください。

* 地上デジタル放送が受信できない地域（難視聴地域）では、BS デジタル放送のチャンネルを使用して、地上デジタル放送をBSチャンネルへ再送信し、視聴できる仕組みになっています。BS291～BS298チャンネルがこの再送信用のBSチャンネルに該当します。

アンテナの設定をする

アンテナの受信レベルの確認や受信の設定をします。

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ チャンネル設定 ➡ アンテナ設定

地上デジタル

レベル音	受信レベルをチェックするときに、ビープ音を使ってレベルを確認する設定をします。
受信帯域	UHF、CATV、VHFを選択します。
チャンネル	受信帯域のチャンネルを選択します。

□ 衛星

レベル音	受信レベルをチェックするときに、ビープ音を使ってレベルを確認する設定をします。
アンテナ電源供給	本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。 • 電源設定 – する: 個別にアンテナを設置して受信する場合は、この設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。 – しない: マンションなどの共同受信などで、本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。 ✎ アンテナを接続する際には、芯線とアース部がショートしないようにご注意ください。ショートした場合はメッセージが表示されます。 ✎ ショートした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ショートの原因を取り除いてから、再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。
トランスポンダ	受信レベルを確認するトランスポンダを指定します。

□ 受信状況

地上デジタルと衛星をそれぞれ選択することで、放送波の受信状況を確認することができます。

受信の電波状況が十分でないと、正常に受信できない場合があります。このような場合は受信状況の数値がなるべく最大になるように、アンテナの向きを調整したり、接続状況（接栓・分配・混合など）を確認してください。

❐ B-CASカードを確認する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ チャンネル設定 ➡ Ｂ－ＣＡＳ情報確認

テレビからB-CASカードを取りはずさなくても、B-CASカードのカード番号、カードＩＤ番号、グループID番号を確認できます。

- ✎ グループID番号は表示されないことがあります。
- ✎ カードID番号は、お問い合わせの際にも必要となります。

❐ 時刻やタイマーを設定する

1 ホームまたはマイアプリボタンを押します。
2 設定を選択します。
3 タイマー設定を選択します。
4 設定項目を選択して、設定します。

❐ 現在の時刻を設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ タイマー設定 ➡ 時刻設定

自動または手動で時刻の設定ができます。

自動	アンテナが接続されデジタル放送を受信できる場合は、放送局より送信される時刻情報により、テレビが自動で時刻を設定します。
手動	アンテナが接続されていないためデジタル放送の時刻情報を受信できない場合は、手動で時刻の設定ができます。 ✎ アンテナが接続された状態で手動で時刻設定をすると、予約情報や番組情報などが無効になることがあります。

❐ タイマーを設定する

□ オフタイマー

指定した時刻にテレビの電源が切れます。
オンタイマーと同じ時刻を指定した場合は、オンタイマーを優先します。

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ タイマー設定 ➡ オフタイマー

項目	説明
繰り返し	繰り返し設定をします。
曜日指定	繰り返しの設定で１回とオフ以外の項目を指定したときは、曜日の設定を行うことができます。
時刻（時分）	電源を切る時刻を指定します。

✎ オフタイマー繰り返し設定を１回に設定したときのご注意

テレビのスタンバイ中にオフタイマー設定時刻になった場合、翌日以降のテレビの視聴中に設定時刻になるとメッセージが表示され、テレビの電源が自動で切れます。

□ オンタイマー

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➜ タイマー設定 ➜ オンタイマー

指定時刻にテレビの電源が入り、設定されたチャンネルが表示されます。

オンタイマー機能で電源が入ってから、無操作で２時間が経過するとテレビの電源は自動で切れます。

繰り返し	指定の内容で繰り返し動作します。
曜日指定	繰り返し設定で１回とオフ以外の項目を指定したときは、曜日の設定を行うことができます。
時刻（時分）	電源を入れる時刻を指定します。
入力切換	電源が入るときに表示する外部入力を指定します。
チャンネル	電源が入るときのチャンネルを指定します。 入力切換をテレビに指定したときにのみ設定できます。
音量	電源が入るときの音量を指定します。

✎ オンタイマーの繰り返し設定を１回に設定に設定したときのご注意

テレビの視聴中にオンタイマーの設定時刻になった場合は、翌日以降（テレビの電源がオフになっているとき）に設定時刻になると自動で電源が入ります。

❐ スリープタイマーを設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ タイマー設定 ➡ スリープタイマー

指定した時間が経過すると、テレビの電源が切れます。

スリープタイマーの設定を無効にするには、オフを選択してください。

❐ テレビの操作をロックする

1 ホームまたはマイアプリボタンを押します。
2 設定を選択します。
3 ロックを選択します。
4 設定項目を選択して、設定します。

❐ 暗証番号を設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➙ ロック ➙ 暗証番号設定

暗証番号を設定することで、視聴年齢制限番組やインターネット番組の視聴を制限したり、視聴年齢の制限を設定できます。

設定した暗証番号は忘れないようにご注意ください。

❐ 視聴制限を設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➜ ロック ➜ 視聴制限設定

視聴制限のある番組を視聴できる年齢を設定します。

４～１９歳まで１歳単位で設定できます。

無制限の設定では、視聴制限の設定をしないで無制限に視聴できます。

❐ テレビ本体の設定をする

1 ホームまたはマイアプリボタンを押します。
2 設定を選択します。
3 機器設定を選択します。
4 設定項目を選択して、設定します。

❐ 郵便番号の設定をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 郵便番号設定

郵便番号を数字ボタンで設定します。

郵便番号設定を行うことにより近隣の放送局からの各種番組や天気予報など、お住まいの地域の情報をデータ放送などで楽しむことができます。

郵便番号設定はBS・110度CSデジタル放送の地域設定を兼用しています。

必ず設定してください。

❐ メッセージを確認する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 機器設定 ➡ メッセージ

放送局から送られてくるメールなどの表示を行います。

✎ メールが未開封の場合は、チャンネルバナーの右側に未読メールのアイコンが表示されます。

放送局メール	放送局から送られるメッセージです。 ✎ B-CASカードが挿入されていないとメールは受信できません。 ✎ 放送局から送られてくるメールは30通まで記録されます。（地上デジタル、BSデジタル、CSデジタルとも各10通まで。）30通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。

ダウンロードメール	受信機ソフトウェアのダウンロードに関連するお知らせや、チャンネルに対応する周波数変更などをお知らせするメッセージです。 本機のソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報や、放送を送信してくる送信所の開設·変更などの情報があります。 ✎ メールは30通まで記録されます。30通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。 ✎ お知らせの中で、送信スケジュールを告知します。
受信機レポート	本機の録画再生処理およびLAN回線などで発生した障害の内容をレポートします。 ✎ レポートは30通まで記録されます。30通を超えた場合、古いレポートから自動的に削除されます。 ✎ 予約録画の実行で障害が発生した場合、ここにレポートされます。

CS1ボード CS2ボード	CS放送局からのお知らせです。 ✎ ボードは100通まで記録されます。100通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。CS1ボード情報、CS2ボード情報とも各50通まで記録します。 ✎ お知らせメッセージは、長期間は記録されません。

❐ テレビ本体の省エネ設定をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 機器省エネ設定

無信号や無操作のとき自動でテレビの電源を切ります。

無信号 自動電源オフ 無信号判定時間	電源オフに設定すると、テレビに無信号が続いた時に自動で本機の電源が切れます。 無信号判定時間で無信号を判定する時間を設定します。 ✎ 無信号の判定は、外部入力の映像信号に対してのみ行います。

無操作 自動電源オフ 無操作判定時間	テレビに無操作が続いた時の動作を設定します。 電源オフに設定すると、無操作判定時に本機の電源が切れます。 無効に設定すると、無操作の判定をしません。 映像オフに設定すると、無操作判定時に画面の映像をオフにします。 無操作判定時間で無操作が続いた時の時間を設定します。

❐ 録画用ハードディスクの設定をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➞ 機器設定 ➞ USBハードディスク

録画用に接続したハードディスク（別売り）などの設定を行います。

ワンタッチ録画	リモコンの録画ボタンを押して録画する時間（ワンタッチ録画時間）の設定を行います。 • 自動：視聴中の番組情報から終了時間を取得し録画終了時間を設定します。 • 30分、60分、90分、120分、180分、240分：選択した時間を録画します。ワンタッチ録画時間は、設定後の次の録画から反映されます。
データ自動削除	オンに設定すると、録画された番組によりハードディスクの空き容量が少なくなった時に、最も古い録画番組を削除します。

HDD省エネ設定	• オフ：常にUSBハードディスクの電源をオンにします。 • オン：USBハードディスクが一定時間使用されなかった場合はUSBハードディスクの電源をオフし、使用時にオンにします。
ハードディスクの初期化	ハードディスクを録画用に初期化します。 ハードディスクの内容はすべて削除されます。

✎ 録画用のハードディスクを初めて接続した時は、ハードディスク初期化を行ってください。初期化が終了すると、完了通知が表示され、接続したUSBハードディスクを録画に使用できるようになります。

✎ USBハードディスクの容量によって、初期化に要する時間は異なります。

✎ 初期化したUSBハードディスクは、PCでは認識されません。

✎ USBハードディスクが4GB未満の場合、USBハードディスク初期化は作動しません。

✎ 対応する外付けハードディスクの最大容量は、2TBです。

□ 録画のコンテンツ保護について

- このテレビで録画した番組には、コンテンツ保護の目的のため暗号がかけられています。録画コンテンツはPCなどで不法にコピーできません。
- このテレビで録画したハードディスクは、別のテレビに接続しても再生はできません。このテレビで録画した番組は、このテレビで再生してお楽しみください。暗号化された番組の復号は、録画したテレビでのみ保証しています。
- 録画したコンテンツの保護仕様については、ARIB規格に準拠しています。

□ 録画容量の目安

USBハードディスクに録画できる時間のおおよその目安は次頁の表になります。

データ自動削除をオンに設定している場合、録画時間が次頁の表の時間よりも少なくなることがあります。

USBハードディスク 録画可能時間の目安 画質モード: TS(算出用レート)	500GB	1TB	1.5TB	2TB
地上デジタル HDレート 最大20Mbps	約52時間	約104時間	約157時間	約209時間
BSデジタル HDレート 最大24Mbps	約43時間	約87時間	約131時間	約174時間
SDレート 最大8Mbps	約131時間	約262時間	約393時間	約524時間

✎ SmartShareの録画リストで表示されているHDD残時間は、地上デジタルハイビジョン番組の録画を基準にしたおおよその目安となる録画可能時間です。

❐ 地域を設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➞ 機器設定 ➞ 地域設定

地上デジタル放送のチャンネル設定のために地域設定をします。

地域設定を行ったあとに、初期スキャン（設定 ➞ チャンネル設定 ➞ チャンネルスキャン）を行うことで、設定された地域に合ったチャンネル設定ができます。

引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、地域を設定し直してください。

地域の設定を変更すると、初期スキャンの実行を促す画面が表示されますので、画面に従って操作してください。

❐ 字幕表示の設定をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 字幕設定

放送に付加して送られてくる字幕・文字スーパーの表示方法を設定します。

オフ、日本語、英語に設定できます。

字幕	放送されている映像・音声と同期した字幕サービスです。（翻訳字幕など）
文字スーパー	放送されている映像・音声と同期しない字幕サービスです。（速報ニュースなど）

✎ 字幕の切り換えは、ホームまたはマイアプリ ➡ クイックメニュー ➡ 字幕表示で行います。

❐ テレビの電源ライト（インジケーター）の設定をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 機器設定 ➡ インジケーター設定

テレビのスタンバイ時（電源オフ時）に、テレビ前面にある電源ライトの点灯の設定をします。

❐ マジックリモコンのポインターを設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 → 機器設定 → ポインター設定

マジックリモコンのポインターの速度、タイプ、サイズをお好みに合わせて設定します。

ポインター速度	ポインターの移動速度を設定することができます。
ポインタータイプ	ポインターの形状を選択することができます。
ポインターサイズ	ポインターのサイズを設定することができます。
自動ポジション	オンに設定されているとき、マジックリモコンを左右にふることでポインターがテレビ画面中央の位置に表示されます。ポインターの位置を修正するのに便利です。

❐ 操作のヒントを表示する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 機器設定 ➡ ヒントの表示

オンにすると設定メニューでカーソルで選んだ項目の操作ヒントを表示します。

❐ テレビの設定を初期化する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 初期化

全てのユーザー設定とチャンネル設定を初期化します。

✎ 初期化中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

✎ 本機を廃棄、譲渡等する場合には、この初期化を実施して、本機内のメモリーに記録されているデータを消去してください。

❐ デュアルプレイモードとは？

ゲーム機をテレビに接続して、画面分割モードの対戦ゲームをする場合、従来は上下または左右に分割された画面でゲームをするのが一般的でした。

デュアルプレイモードでは、プレイヤーがそれぞれ全画面表示でゲームを楽しむことができます。

デュアルプレイモードを楽しむには、デュアルプレイ専用メガネ（タイプA、B）が必要です。

デュアルプレイ専用メガネが付属されていないモデルは、別途購入してお楽しみください。

❐ デュアルプレイの初期設定をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 機器設定 ➡ デュアルプレイ

ゲームに対応する対戦モード（左右分割画面、もしくは上下分割画面）を選択してください。

ゲームで対応する３Ｄモードがデュアルプレイの３Ｄモード（サイドバイサイド/トップアンドボトム）と一致しない場合は、デュアルプレイは実行できません。

❐ デュアルプレイを楽しむ

1 本機とゲーム機を接続してください。
2 ホームまたはマイアプリ ⇨ デュアルプレイを選択してください。デュアルプレイモードが開始されます。
3 デュアルプレイ専用メガネを着用してゲームをお楽しみください。
4 デュアルプレイモードで実行中に ホームまたはマイアプリ ⇨ デュアルプレイを選択すると、デュアルプレイモードを終了します。

- ✎ 画面分割による対戦モードをサポートしているゲームのみデュアルプレイモードを使用することができます。
- ✎ デュアルプレイ専用メガネ着用後のゲーム画面がうまく表示されない場合、お互いのメガネを交換して着用してみてください。デュアルプレイの動作に応じて、各プレイヤーに合ったタイプのメガネを選択する必要があります。
- ✎ ゲームのメニューを操作する場合には、デュアルプレイモードをオフにしてゲームのメニューを操作してください。
- ✎ ゲーム中に特定の画面に映像が重なって見えることがあります。テレビ画面の正面でプレーすることをおすすめします。
- ✎ ゲーム機のビデオ出力が低解像度の場合、デュアルプレイの画質が良くない場合があります。
- ✎ デュアルプレイモードでは、テレビの画面は、2Dの表示になります。

❐ デュアルプレイ専用メガネ使用時のご注意

- ✎ 3Dメガネと必ず区別して使用してください。デュアルプレイ専用メガネには、"Dual Play"の文字が書かれています。
- ✎ デュアルプレイ専用メガネを通常の眼鏡、サングラス、保護用ゴーグルの代用として使用しないで下さい。ケガの原因となるおそれがあります。
- ✎ デュアルプレイ専用メガネを高温または低温になる場所に保管しないでください。変形してしまうことがあります。変形したメガネは使用しないでください。
- ✎ デュアルプレイ専用メガネに圧力をかけたり、落としたり、衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- ✎ デュアルプレイ専用メガネのレンズは傷がつきやすいため、メガネをお手入れする場合は、必ず付属のクリーニングクロスや柔らかくてきれいな布を使用してください。

✎ デュアルプレイ専用メガネのレンズの表面をとがったもので傷をつけたり化学薬品のついた布などで拭かないでください。レンズの表面が変形してしまうとデュアルプレイ映像が正常に表示されない場合があります。

❐ デュアルプレイサポートモード

入力	信号	解像度	水平周波数（KHz）	垂直周波数（Hz）
ビデオ	480i	720x480	15.73	60
D５	480i	720x480	15.73	60
	480p	720x480	31.50	60
HDMI / D５	720p	1280x720	45	60
	1080i	1920x1080	33.75	60
	1080p	1920x1080	67.50	60
			27	24
			33.75	30

✎ デュアルプレイは、解像度1080i以上のHDMI入力で使用することをお勧めします。

❐ テレビの使用モードを設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 機器設定 ➡ モード設定

ホームモードまたはストアモードを選択することができます。

ご家庭で使用するときにはホームモードを選択してください。

販売店での展示に使用するときはストアモードを選択してください。

❐ Smart TVの設定を管理する

ホームまたはマイアプリ ⇒ 設定 ➙ 機器設定 ➙ Smart TV設定

Smart TV関連の設定やユーザーID管理などを行うことができます。

国の設定	Smart TVの国の設定を変更することができます。 設定した国のプレミアムサービスとLGアプリが提供されます。 お住まいの国以外の設定をするとサービスやアプリが正しく提供されない場合があります。
バージョン情報	このテレビに対応しているプレミアムサービスのバージョンが表示されます。
アカウントリスト	テレビへのログインＩＤ毎のアクセス履歴を確認できます。 不要なアクセス履歴は削除することができます。
リセット	テレビに登録されたすべてのログインＩＤ情報を削除する機能です。
利用規約	Smart TVサービスの利用規約を確認することができます。

❐ ネットワークを設定する

1 ホームまたはマイアプリボタンを押します。
2 設定を選択します。
3 ネットワークを選択します。
4 設定項目を選択して、設定します。

❐ ネットワークを設定する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ ネットワーク ➡ ネットワーク接続

❐ ネットワークの設定

Smart TVを利用するために無線または有線でネットワークに接続します。

1 接続開始を選択します。
2 無線ＬＡＮで接続可能なアクセスポイントが有るときは名称が表示されます。
3 接続できるアクセスポイントを選択します。
4 セキュリティーキーを入力し接続します。
5 その他のルーター経由での接続や有線で接続する場合は詳細設定を選択し無線または有線の該当するものを選択し設定します。

❐ 詳細設定

オフィスのような特別な環境（固定IPアドレスを使用する時など）で設定します。

1 接続開始を選択します。
2 詳細設定を選択してください。
3 有線の場合はワイヤードを選択して、無線の場合はワイヤレスを選択します。

接続するネットワーク環境にあったワイヤード（有線）／ワイヤレス（無線）ＬＡＮの設定を行います。

ワイヤード	• 自動入力：接続しているルーターが、DHCP機能がある場合は自動入力を選択します。ＩＰアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、ＤＮＳサーバーの設定が自動で行うことができます。 • 手動設定：接続しているルーターが、DHCP機能がない場合やオフィスなどで使用する場合で、決められたＩＰアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、ＤＮＳサーバーがある場合は、手動を選択しそれぞれの値を設定します。
ワイヤレス	• アクセスポイントリスト：アクセスポイントのリストを表示します。接続するアクセスポイントの選択し、アクセスポイントに設定されたセキュリティキーを入力することで接続することができます。

ワイヤレス （前頁の続き）	• SSIDを入力してください。：無線ルーターで設定されたSSIDを入力します。セキュリティータイプを選択し、無線ルーターに設定されたセキュリティーキーを入力します。無線ルーターにあったセキュリティータイプを選択してください。 – セキュリティータイプ：WEP、WPA-PSK(AES)、WPA-PSK(TKIP)、WPA2-PSK(AES)、WPA2-PSK(TKIP) • WPS-PBC：接続する無線ルーターがWPS-PBC（Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration)機能がある場合は、無線ルーターのWPS-PBCボタンを押すことで接続することができます。無線ルーターのWPS-PBCボタンを押してから、本機の「接続」ボタンを押してください。 • WPS-PIN：WPS-PIN(Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number)でアクセスポイントに接続します。接続するアクセスポイントを選択します。選択したアクセスポイントのWi-Fi機器で本機で表示されたPINナンバーを入力します。

ワイヤレス （前頁の続き）	• Ａd-hoc：Ad-hoc(アドホック）モードでＰＣ、携帯電話などWi-Fi機器と直接接続します。Wi-Fi機器で本機に表示されたSSID、セキュリティーキーを入力して接続します。

✎ 本機からインターネットアクセスを行うには、常時接続（ブロードバンド）のインターネット契約が必要となります。また、市販のルーター接続が必要です。

✎ 接続方法の詳細は、接続するルーターおよびWi-Fi機器の取扱説明書をご確認ください。

✎ オフィスなどネットワークが管理された場所でネットワーク接続を行うときは、ネットワーク管理者にご相談ください。

✎ ケーブル類の接続およびルーターの設定内容を確認してから、本機の電源コードをコンセントに接続し、電源を入れてください。ネットワーク設定を正しく完了していない場合、ネットワーク動作が正しく機能しない場合があります。

✎ LANケーブルには、カテゴリー5(CAT5)規格以上のものをご使用ください。ネットワークを利用した動画の視聴では、カテゴリー5(CAT5)規格よりも低いものでは、正しく視聴できない場合があります。

✎ 不明な点は、ご契約の回線事業者やプロバイダーなどにお問い合わせください。以下のような場合には、事前に販売店とご相談ください。

現在のご契約状況によっては、本機とパソコンなどの機器を複数台接続できないことがあります。

- 一部のインターネット接続サービスでは、本機を利用できないことがあります。
- プロバイダーによっては、ルーターの使用を禁止または制限している場合があります。
- ご契約回線や回線の品質状況によっては、正しく視聴できないことがあります。

✎ 本機の電源投入後にLANケーブルを接続した場合や、本機の電源オンの最中にLANケーブルを抜き挿した場合には、このネットワーク接続設定画面、あるいはネットワーク状態画面（設定 → ネットワーク → ネットワーク状態）で、ネットワークが正しく接続されていることを確認してください。

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➔ ネットワーク ➔ ネットワーク状態

ネットワークの接続状態を確認します。

ネットワークが正しく接続されている時は、IPアドレスなどを表示します。

ネットワークの状態に問題がある時は、テレビ ➔ ゲートウェイ ➔ ＤＮＳ ➔ インターネットで問題が発生している部分と、問題の解決方法を表示します。

❐ Wi-Fi Screen Share 機能を利用するには

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➞ ネットワーク ➞ Wi-Fi Screen Share

Wi-Fi direct、WiDiなどのワイヤレス接続を利用するための設定です。

本機とワイヤレス接続された機器の画面を共有することができます。

1 Wi-Fi Screen Shareをオンに設定してください。接続可能な機器の一覧が表示されます。
2 接続する機器を選択します。
3 接続要求メッセージ送信確認メニューが表示されます。はいを選択して接続要求をします。
4 選択した機器で接続を許可するとWi-Fi Screen Shareで接続され画面の共有ができます。

❐ WiDi(Wireless Display)を設定する

ノートPCの画面をワイヤレスでテレビに表示できます。

1 本機とWi-Fi Screen Shareがオンになっていることを確認して、ノートPCを無線LANのアクセスポイント（AP）に接続しなくてもWiDi機能を使用できます。

2 ノートＰＣでWiDiソフトウェアを起動します。WiDiソフトウェアで検出されたWiDi対応機器から本機を選択し接続ボタンを押します。テレビ画面に表示されたセキュリティキー（”PIN XXXX”と表示されたXXXXの部分の４桁の数字）をノートＰＣに入力し、続行ボタンを押します。しばらくすると、本機テレビ画面にノートＰＣの画面が表示されます。電波が弱いと画面が消えることがあります。

- ✎ インテルWiDiに対応しているノートPC（第２世代インテルCoreプロセッサを搭載）が必要です。
- ✎ テレビが放送や外部入力（コンポジット入力／D5映像入力／HDMI入力）の信号を受信しているときに利用できます。
- ✎ このテレビはWiDiアダプターを内蔵しています。
- ✎ 接続するノートＰＣと本機との距離は６ｍ以内でご使用することをお勧めします。
- ✎ 本機の光デジタル音声出力端子から出力される音声はPCMになります。
- ✎ WiDiについて詳しくは、下記のホームページをご覧ください。
  http://www.intel.com/go/widi

❐ Smart Share™の設定をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ ネットワーク ➡ Smart Share設定

Smart Shareコンテンツの再生に関連する設定を変更することができます。

マイテレビ名称	他の機器からこのテレビを検索するときに表示される名称となります。任意に設定します。
マイテレビ共有	他の機器からこのテレビに接続することを許可したり、禁止したりを設定します。DMR（Digital Media Renderer）の接続をオンまたはオフにすることができます。
受信コンテンツの自動再生	受信したコンテンツの自動再生処理を設定します。オンで自動再生します。

DivX	DivXのサービスを利用するためにこのテレビをDivXへ登録することができます。 DivX DRMが適用された動画を再生するためのDivXの登録コードを確認することができます。 http://vod.divx.comに登録してください。 登録コードを使用すると、www.divx.com/ vodで映画を購入することができます。 ✎ 他の機器のDivXの登録コードを使用すると、借りたり、購入したDivXファイルを再生することはできません。必ずこのテレビで登録したDivX登録コードを使用してください。 ✎ DivXコーデックStandardに適合していないコンテンツは、映像や音声が乱れたり、再生できない場合があります。

❐ サポートの設定

1. ホームまたはマイアプリボタンを押します。
2. 設定を選択します。
3. サポートを選択します。
4. 設定項目を選択して、設定します。

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➙ サポート ➙ ソフトウェアダウンロード

デジタル放送あるいはインターネットを利用して、このテレビのソフトウェアの更新処理を自動あるいは手動で行うことができます。

ソフトウェアダウンロード	デジタル放送あるいはインターネットを利用して、このテレビのソフトウェアの更新処理の自動実行を設定します。 • オフ：デジタル放送で受信したダウンロード情報により放送メールでダウンロードの予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「する」に変更してください。 ✎ オフに設定してあった場合でも、このテレビが必要とするダウンロードの場合には、放送局メールで案内した上で、強制的にダウンロードする場合がありますのでご了承ください。 • オン：インターネット接続を利用したソフトウェア更新処理では、更新バージョンを検索したときに自動で行います。デジタル放送を利用したソフトウェア更新処理では、デジタル放送で受信したダウンロード情報にもとづき電源スタンバイのときに自動的にダウンロードが行われます。お買い上げ時はオンに設定されています。通常はこの設定でご使用ください。

更新バージョンの確認	このテレビがネットワークに接続されている場合は更新バージョンを確認することができます。 更新バージョンが検索されたときには、ソフトウェアダウンロードの実行確認画面を表示します。希望によりソフトウェア更新を行うことがでます。

- ✎ 電源スタンバイ状態の時にソフトウェアダウンロード開始時間になると、このテレビはソフトウェア更新処理を開始します。
- ✎ ダウンロード中にはこのテレビの電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- ✎ ソフトウェアダウンロードがオンに設定されているとき、このテレビはダウンロード情報にもとづき、ダウンロード実行の予約を行います。このとき電源プラグの抜き差しを行ったり、停電が発生した場合などは、ダウンロードの実行がキャンセルされることがありますのでご注意ください。

✎ このテレビソフトウェアのダウンロードについて
このテレビのソフトウェアを最新のものにアップデートするダウンロード機能です。お買い上げ時には、ソフトウェアダウンロードはオンに設定されています。アップデートについて当社では、事前に告知を行いますが、より良いサービスを提供する目的で、スタンバイ状態を使用して受信機ソフトウェアを自動的に書き換える場合もございます。

このサービスを受けるためには、テレビの電源プラグをコンセントに接続した状態で、告知時刻の５分前には、リモコンの電源ボタンを押して本機の電源を切ってください。このテレビは、待機状態にてソフトウェアの更新処理を自動的に処理します。電源プラグを抜いた状態ですと、このサービスは受けられません。

✎ ダウンロードによって一部の設定内容がお買い上げ時の設定に戻ったり、予約やお知らせが削除されることがあります。

✎ データ放送のサービスなどで、テレビに記憶されたお客様の登録情報やポイント情報の一部または全ての情報が変化、消失した場合の損害や不利益については当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

❐ 映像をテストする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➜ サポート ➜ 映像テスト

映像の表示状況を確認してください。映像表示に問題があれば、アンテナの接続状況や外部機器の接続状況を確認してください。

❐ 音声をテストする

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➜ サポート ➜ 音声テスト

音声の出力状況を確認してください。音声の出力に問題があれば、アンテナの接続状況や外部機器の接続状況を確認してください。

✎ 映像あるいは音声の状況が改善されない場合は、
当社カスタマーサポートセンターに相談してください。
フリーダイヤル電話番号 0120−813−023

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➔ サポート ➔ 受信機情報/サービス案内

このテレビに関する下記の情報およびサービス案内を確認することができます。

モード/タイプ
ソフトウェアバージョン
SDKバージョン
ブラウザバージョン
シリアル番号
使用時間
MAC
Widevine

❐ プレミアムコンテンツを初期化する

ホームまたはマイアプリ
⇨ 設定 ➞ サポート ➞ プレミアムコンテンツの初期化

プレミアムサービスのリスト、プレミアム情報、国の設定、ユーザーのログイン情報が初期化されます。

✎ 初期化中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

✎ 本機を廃棄、譲渡等する場合には、この初期化を実施して、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することをおすすめします。

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 → サポート → 操作ガイド

Smart TVの操作方法を確認することができます。

操作ガイドの表示では、下の機能が使用できます。

インデックス	ご希望の情報を語句から探すことができます。
ショートカット	該当の機能に移動します。
画面拡大	説明を拡大して表示します。

操作ガイドの文字色について

この操作ガイドの説明文中で色が付いている文字は下記の意味を表します。

- ■ 色文字：リモコンのボタンを示します。
- ■ 色文字：テレビ画面に表示されるメニューの項目を示します。

❐ Smart TVを楽しむ

リモコンのホームボタンを押してください。

Smart TVのすべての機能（テレビ放送、マイアプリ、テーマ別に整理されたカード）を１画面で表示します。

マジックリモコンで多様なコンテンツを誰でもシンプルな操作で快適に利用することができます。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

✎ USBハードディスクへの番組録画中は、USB機器やネットワークのコンテンツを再生できません。
USB機器やネットワークのコンテンツを再生中に予約録画開始時刻になると、予約録画の開始前に確認メッセージが表示されます。
予約録画の継続を選択すると、USB機器やネットワークのコンテンツを再生を終了して、以前視聴していた放送や外部入力画面に自動的に切り換わります。
予約録画のキャンセルを選択すると、USB機器やネットワークのコンテンツ再生を続けられます。

❐ マイカードを編集する

ホーム ⇨ 編集

多くのコンテンツの中から良く使用するコンテンツをマイカードに登録することでアクセスを容易にすることができます。マイカードの編集はホームの右上部の編集を選択することで行うことができます。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ マイアプリを利用する

リモコンのマイアプリボタンを押してください。

ホーム画面の下のマイアプリの部分に、よく使用する検索、インターネット、LG Smart Worldなどの本機にインストールされているマイアプリがアイコンで表示されます。

この部分で決定キーを押すと、マイアプリを全画面表示します。（次頁参照）

実行したいアプリを選択してください。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ マイアプリを編集する

ホームまたはマイアプリ ⇨ マイアプリ

インストールされているすべてのアプリを見ることができます。

編集を選択してアプリを移動または削除することができます。

✎ マジックリモコンに対応しているテレビでは、マジックリモコンのポインターでアプリを選択して表示順序の変更/削除を容易に行うことができます。

ゴミ箱

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ SmartShare™を使用する

ホーム ⇨ SmartShare

ＵＳＢ機器やホームネットワーク（DLNA、Media Link）を接続して写真/音楽/動画をテレビで鑑賞することができます。

テレビに接続されているすべてのデバイスの写真/音楽/動画ファイルを表示します。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ 動画再生をコントロールする

動画の再生中に、決定ボタンを押すと下記の操作パネルを表示します。
操作パネルで動作の再生をコントロールできます。

- 動画リスト: 動画コンテンツを時間順、50音順で表示します。
  青ボタン - 設定：SmartShareの設定メニューを表示します
  赤ボタン - 時間順/50音順：コンテンツ表示順序を切り換えます。

*1 ：DLNA認定サーバー（レコーダーなど）が公開している動画には対応していません。
*2 ：DLNA認定サーバー（レコーダーなど）が公開している動画の早戻し（◀◀）、
早送り（▶▶）操作には対応していません。

□ 動画再生の設定

映像再生設定	説明
継続再生	動画再生の繰り返しを設定します。
音声言語	複数の音声がある時に選択します。
字幕言語	字幕の表示を設定します。
言語	複数の字幕があるときに選択します。
字幕使用文字コード	字幕の文字コードを設定します。
字幕の同期	字幕と音声のタイミングを調整します。
字幕表示位置	字幕の表示位置を設定します。
字幕表示サイズ	字幕の表示サイズを設定します。
字幕表示色	字幕の表示色を設定します。

❐ SmartShare™でサポートしているファイル形式

動画最大データ転送速度：（正常に動作再生ができる目安です）

20 Mbps(Mega bit per second)

外部対応字幕フォーマット：

*.smi, *.srt, *.sub (MicroDVD, SubViewer 1.0/2.0), *.ass, *.ssa,
*.txt (TMPlayer), *.psb(PowerDivX)

内部のサポート字幕フォーマット：

XSUB (DivX6で作成された内部字幕をサポート)

□ 動画の対応コーデック

最大対応解像度: 1920 x 1080 @30p

<table>
<tr><th>拡張子</th><th colspan="2">コーデック</th></tr>
<tr><td rowspan="2">.asf
.wmv</td><td>ビデオ</td><td>VC-1 Advanced Profile, VC-1 Simple and Main Profile</td></tr>
<tr><td>オーディオ</td><td>WMA Standard, WMA 9 Professional</td></tr>
<tr><td rowspan="2">.divx
.avi</td><td>ビデオ</td><td>DivX3.11, DivX4, DivX5, DivX6, XViD, H.264/AVC, Motion Jpeg</td></tr>
<tr><td>オーディオ</td><td>MPEG-1 Layer I, II, MPEG-1 Layer III (MP3), Dolby Digital, Dolby Digital Plus, LPCM, ADPCM, DTS</td></tr>
</table>

拡張子	コーデック	
.mp4 .m4v .mov	ビデオ	H.264/AVC, MPEG-4 Part 2
	オーディオ	AAC
.mkv	ビデオ	H.264/AVC
	オーディオ	HE-AAC, Dolby Digital
.ts .trp .tp	ビデオ	H.264/AVC, MPEG-2, VC-1
	オーディオ	MPEG-1 Layer I, II, MPEG-1 Layer III (MP3) Dolby Digital, Dolby Digital Plus, AAC
.vob	ビデオ	MPEG-1, MPEG-2
	オーディオ	Dolby Digital, MPEG-1 Layer I, II, DVD-LPCM
.mpg .mpeg	ビデオ	MPEG-1
	オーディオ	MPEG-1 Layer I, II

❐ 動画再生の注意事項

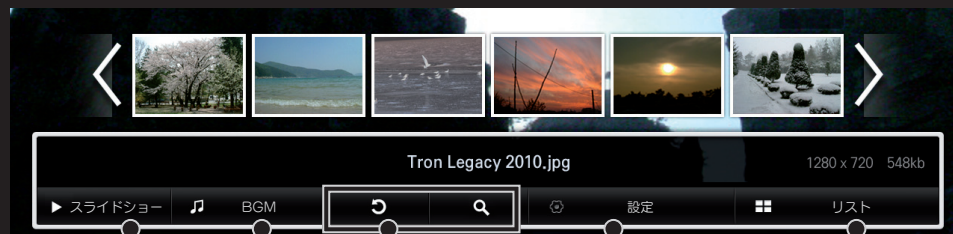
- ✎ 作成された字幕ファイルで、正常に動作しない場合があります。
- ✎ 動画ファイルと字幕ファイルは同じファイル名で同じフォルダに配置されている必要があります。
- ✎ GMC（Global Motion Compensation）、Qpel（Quarterpel Motion Estimation）を含む動画コンテンツには対応していません。
- ✎ H.264/AVCのprofile level4.1以下に対応しています。
- ✎ テレビの動作状況に応じて、再生できるファイルサイズは異なります。
- ✎ DTS*は、USBビデオファイルの再生のみがサポートされます。

  * DTS（Digital Theater Systems): は米デジタルシアターシステムズが開発した、マルチチャンネル方式のデジタル音声システムのことです。DTSでは、5.1チャンネルの帯域を使用して、臨場感のあるサウンドを再現することができます。

❐ 写真の表示をコントロールする

写真を選択しフルスクリーンで表示中に決定を押すことで、下記の操作パネルを表示します。操作パネルで写真の表示をコントロールできます。

- 写真リスト: 写真コンテンツを時間順または50音順で表示します。

青ボタン - 設定：SmartShareの設定メニューを表示します。

赤ボタン - 時間順/50音順：コンテンツ表示順序を切り換えます。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

□ 写真再生の設定

写真表示設定	説明
スライドショーの速度	写真表示の切り換え速度を設定します。
スライドショーの効果	写真を切り換える時の表示方法を設定します。
BGM	スライドショーの実行時のBGM（バックグラウンドミュージック）で再生する音楽ファイルフォルダを指定します。
繰返し	BGMの繰り返し方法を設定します。
ランダム	BGMの再生順序をランダムにするかどうか設定します。

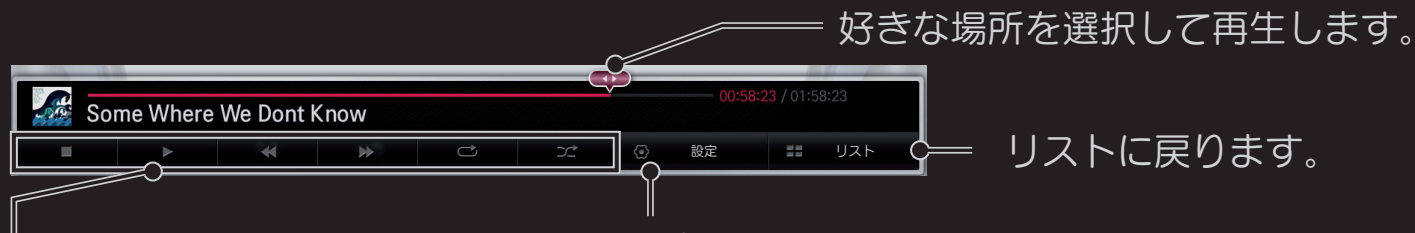
	説明
映像設定／音声設定	写真を再生するとき、お好みの画質と音質に設定できます。
スピーカー	テレビスピーカーと外部スピーカーの切り換えができます。

□ 写真のサポートファイル

<table>
<tr><th>ファイル形式</th><th>アイテム</th><th>プロフィール</th></tr>
<tr><td rowspan="2">2D(jpeg, jpg, jpe)</td><td>サポートファイル形式</td><td>SOF0: baseline
SOF1: Extend Sequential
SOF2: Progressive</td></tr>
<tr><td>画像のサイズ</td><td>最小：64 x 64
最大：Normal Type: 15360 (W) x 8640 (H)
Progressive Type: 1920 (W) x 1440 (H)</td></tr>
</table>

❐ 音楽の再生をコントロールする

音楽再生中に再生コントロール、オプションの設定を行います。

- 音楽リスト: 音楽コンテンツをカテゴリー（曲、アルバム、アーティスト、ジャンル）別で表示します。

  青ボタン - 設定：SmartShareの設定メニューを表示します。

■(停止)：再生中の音楽コンテンツを停止します。
❚❚/▶(一時停止／再生)：再生中の音楽コンテンツを一時停止／再生します。
リピート(１)：再生中の音楽コンテンツを繰返し再生します。
リピート(A)：カテゴリーに含まれる音楽コンテンツを順次再生し、これを繰り返します。
ランダム再生：カテゴリーに含まれる音楽コンテンツをランダムに再生します。

□ 音楽再生の設定

写真表示設定	説明
音声設定	音楽を再生するとき、お好みの音質に設定できます。
スピーカー	テレビスピーカーと外部スピーカーの切り換えができます。

□ 音楽のサポートファイル

ファイル形式	アイテム	情報
mp3	ビットレート	32 Kbps - 320 Kbps
	サンプリング周波数	16 kHz - 48 kHz
	サポートするフォーマット	MPEG1, MPEG2, Layer2, Layer3

❐ SmartShare™の設定をする

ホーム ⇨ SmartShare ➙ 設定

SmartShareコンテンツの再生に関連する項目を設定できます。

設定内容は、ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➙ ネットワーク ➙ Smart Share設定の内容と同じです。

設定内容の詳細は、「Smart Share™の設定をする」を参照ください。

ホーム ⇨ SmartShare ➙ 接続ガイド

SmartShareを使用すると、様々な機器を接続する方法を確認することができます。

❐ DLNAで接続する

DLNAは、Digital Living Network Allianceの略で、ホームネットワークの同一ネットワーク内で接続されたBD/DVDレコーダー、PC、携帯電話などのDLNA対応機器の動画/音楽/写真/録画番組などのコンテンツを相互で楽しむことができる機能です。

❐ DLNA認証されたスマートフォンを接続するには

テレビやスマートフォンは、同じネットワーク内で接続されている必要があります。

テレビが接続されたネットワーク内にDLNAで接続されたスマートフォンがあればSmartShareでスマートフォンのコンテンツを再生することができます。スマートフォンのDLNA設定についてはスマートフォンの取扱説明書を参照してください。

❐ DLNA DMR（Digital Media Renderer）接続する

PCのオペレーティングシステムがWindows７がネットワークに接続されている場合は、別のプログラムをインストールすることなく音楽/動画/写真などをテレビで再生することができます。

1 テレビとPCを同じネットワーク上に構成してください。Windows7をインストールしたPCで、ネットワーク設定をしてください。

2 再生したい音楽/動画/画像ファイル上でＰＣのマウスの右ボタンを押して、Windows7に組み込まれている”リモートプレイ”機能を使用することでＰＣで再生することができます。Windows７の”リモートプレイ”についての詳細な操作方法は、ＰＣの取扱説明書などを参照してください。

3 テレビのポップアップウィンドウではいを選択してください。複数のテレビや機器が接続されていても、一つの機器でのみ再生できます。再生速度は、ネットワークの速度に応じて異なる場合があります。

❐ DLNAでＰＣのコンテンツを再生する

Nero Media Home4 EssentialsをインストールしたＰＣの音楽/動画/写真などをホームネットワークに接続して本機で再生することができます。

1 テレビとPCを同じネットワーク上に構成してください。同一のネットワーク上に本機と複数のデバイスが接続されている場合に、DLNA Media Linkサービスが利用可能です。

2 Nero Media Home4 EssentialsをＰＣにインストールしてください。
インストールは、インストールプログラムの指示に従って行ってください。

3 ＰＣにインストールされたNero MediaHome4 Essentialsを使用して、ファイル/フォルダの共有を設定してください。

1．ＰＣにインストールされた、” Nero MediaHome4 Essentials”を実行してください。

2．共有したいフォルダのアイテムを選択してください。

3．共有フォルダを設定し、” サーバーの開始”をクリックしてください。サーバーが開始されます。

- ✎ 共有フォルダがテレビに表示されない場合、ローカルフォルダタブをクリックして再検索してください。
- ✎ Nero MediaHome4 EssentialsはPCでホームページ（www.lg.com/jp）よりダウンロードすることができます。
- ✎ Nero MediaHome4 Essentialsのより詳細な情報やソフトウェアに関する内容は www.nero.comを参照してください。
- ✎ Nero MediaHome4 EssentialsではDRMファイル（デジタル著作権管理で保護されたファイル）は再生できません。

□ DLNAに関するご注意

- ✎ DLNA接続が正しく動作しない場合は、ネットワーク設定を確認してください。
- ✎ ワイヤレスネットワークに接続時にDLNA経由で1080pの映像を視聴しようとする場合、5GHz帯の周波数を使用するワイヤレスルーターが必要です。2.4GHz帯の周波数を使用するワイヤレスルーターでは映像が途切れたり、正常に動作しないことがあります。
- ✎ DLNAモードでの動画再生では複数音声の切り換えおよび字幕表示には対応していません。
- ✎ DLNAモードでひとつのサーバーに複数のテレビを接続したときには、サーバーの負荷に応じて再生されない場合があります。
- ✎ DLNAデバイスに応じて字幕のサポートができない場合があります。
- ✎ DLNAの機能は、ネットワーク環境に応じて、動作がスムーズでない場合があります。

- ✎ マルチキャスト（Multicasting）をサポートしていない一部のルーターでは、DLNA機能を使用することができません。詳細については、ルーターの取扱説明書を参照していただくか、メーカーにお問い合わせください。
- ✎ このテレビがサポートするファイル形式でも、DLNAサーバーの環境に応じて、サポートファイル形式が異なる場合があります。
- ✎ ひとつのフォルダに多くのフォルダやファイルがある場合、正常に動作しない場合があります。
- ✎ DLNAサーバーからインポートされたファイルの情報は正しく表示されない場合があります。

❐ Media Linkに接続する

Smart TVと同じネットワーク上に接続されたＰＣにPlex Media Serverプログラムをインストールすれば,ＰＣに保存された写真, 動画, 音楽など多様なマルチメディアを テレビで簡単に楽しむことができます。

1 Plex Media ServerプログラムをＰＣにインストールしてください。
ウェブサイト（www.lg.com/jp）よりインストールするＰＣに適したPlex Media Serverプログラムをダウンロードしてください。

2 プログラムインストール後ＰＣ下端トレーのPlexアイコンを選択した後マウス右側ボタンをクリックします。Plex Media Serverプログラムを起動し、Plex Media Serverプログラムでファイルセクションを設定します。

3 テレビのホームまたはマイアプリ ⇨ Media Linkを選択してください。

4 接続されたＰＣのMedia Linkセクションが現われます。
セクションを選択してください。

❐ Media Linkを利用する

ホームまたはマイアプリ ⇨ Media Link

ＰＣのPlex Media Serverプログラムで設定したフォルダが現われます。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ PLEXプログラムのインストールのためのＰＣの条件

- 最小要件

  1.6 GHz のインテル Core Duo プロセッサ以上を搭載したWindows XP SP3 PC

  少なくとも５１２MBのRAM

- トランスコーディング HD Content(720p and 1080p) の構成を推奨

  2.4GHzのインテルCoreDuoプロセッサ以上を搭載したWindows XP SP3 PC

  少なくとも２GBのRAM

  Windows XP、Vista、7との互換性

- ネットワーク要件

  メディアのメタデータと更新プログラムを取得するための、ADSL、ケーブル、WiFi インターネット接続

  有線ネットワーク：100BASE-Tまたは1000BASE-T Ethernet ネットワーク

  無線ネットワーク：IEEE802.11n推奨、ワイヤレス対応のモバイルデバイスでサポートされているメディアの再生

❐ Media Link使用上の注意事項

- ✎ Mac, ＰＣにインストールするPlex Media Serverのバージョンは 0.9.1.14 以上をサポートします。
- ✎ ビデオプラグインを再生する時、テレビでサポートしないメディアの場合、ＰＣでの変換作業のため初期ポーリングが長くかかることがあります。
ＰＣでの変換作業性能はＰＣの性能とネットワーク速度によって変わります。
- ✎ ＰＣに保存されたファイル（動画、テレビ番組、音楽）再生時のサポート形式はDLNAと同等です。
- ✎ 音楽再生の時には区間移動再生はサポートしません。(DLNAと同等)
- ✎ Wi-Fiで高画質映像を再生する場合ネットワーク速度が低いと正常に再生されないことがあります。

- ✎ 共有利用の場合、マイテレビ共有の設定によってテレビでＰＣを認識できないことがあります。
  (例：一部の共有機器でマルチキャストフォワード機能を設定する場合、テレビがWi-Fiで接続されているときにＰＣを認識することができません。）
- ✎ 一部のプラグイン（Plug-in）でメディアの形式によって再生が制限されることがあります。
- ✎ プラグインは各提供者の都合により、予告なしに変更されたり、動作しなくなることがあります。
- ✎ Plex Media Serverプログラムは、英語版となります。

❐ プレミアムコンテンツを利用する

ホーム ⇨ プレミアム

ネットワークが接続された状態で、ニュースや天気予報などのプレミアムコンテンツをいつでも簡単に利用できるサービスです。プレミアムコンテンツは、グローバルコンテンツのほかに、テレビをお使いの国に合わせたサービスが提供されます。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ アクトビラ

「アクトビラ」は(株)アクトビラが提供するテレビのネットサービスです。

本機をブロードバンドに接続すれば、ニュースや天気など役に立つさまざまな情報や、映画や音楽・アニメなど幅広いジャンルの映像を、好きなときにお楽しみいただけるビデオオンデマンド（VOD）サービスです。

このテレビでお楽しみいただけるアクトビラ ビデオにはアクトビラ ビデオ、アクトビラ ビデオ・フルがあります。

<アクトビラを利用するときは>

- サービスへの入会手続きなどは不要です。ただしアクトビラ ビデオのコンテンツによって有料のものもあります。

□ アクトビラ ビデオ

- 文字や写真と同時に映像も楽しめます。
- ページ上の項目やこのテレビのVOD操作パネルを使って操作します。

□ アクトビラ ビデオ・フル

- 全画面で迫力ある映像をお楽しみいただけるコンテンツです。
- このテレビのVOD操作パネルを使って操作します。

□ アクトビラ ビデオ、アクトビラ ビデオ・フルの視聴について

コンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ画質は粗くなります。

□ 必要な回線速度について

- アクトビラ ビデオをお楽しみになる場合は、実効速度が6Mbps程度必要です。
- アクトビラ ビデオ・フルの場合は、実効速度が12Mbps程度必要です。
- 光回線（FTTH）においても、お客様のご利用環境（ハブやルーターの性能など）や回線の混雑状況などにより、時間帯によっては実効速度が低下する場合があります。

□ アクトビラ ビデオ、アクトビラ ビデオ・フルをご利用になる場合は、次のこともご注意ください。

- 映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。
- ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たな料金がかかります。
- 有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アクトビラに関するお問い合せはアクトビラ・カスタマーサポートセンター
ナビダイヤル　０５７０－０９－１０１７（10時-19時　年末年始除く）

アクトビラの最新情報はアクトビラ公式情報サイト http://actvila.jp/

❐ アクトビラを楽しむ

ホーム ⇨ プレミアム → アクトビラ

アクトビラのホームページが、しばらくすると表示されます。アクトビラをはじめて利用する際はアクトビラの案内画面が表示されますので、画面のメッセージに従って進んでください。

画面の表示内容は一例です。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ 有料コンテンツを利用する

一部のプレミアムコンテンツは有料で提供されています。

有料コンテンツの購入は、コンテンツにより決まった課金システムを使用して購入することができます。課金システムには、プロバイダの独自の課金システムと当社LG Electronicsがご提供する課金システムがあります。

当社LG Electronicsの課金システムの会員登録は、ＰＣでウェブサイト（www.lgappstv.com）にアクセスして頂くことで行えます。

1 ホーム画面右上のログインボタンをクリックしてログインします。
2 目的のプレミアムコンテンツを選択します。
3 コンテンツの価格とサービスの情報を確認します。（一部のコンテンツは、使用可能期間や回数に制限がある場合があります。）
4 購入ボタンを押してコンテンツのダウンロードを行います。ダウンロードが完了するとコンテンツは、「マイアプリ」に入ります。
5 マイアプリの該当コンテンツを選ぶと、利用することができます。
6 ホームダッシュボード画面の一番上のログインのアイコンを押し、マイページ ➡ お支払い履歴で、購入履歴を確認することができます。ウェブサイト（www.lgappstv.com）のマイページ ➡ 購入履歴からも確認することができます。

- ✎ 提供されるコンテンツは、各サービス会社の事情やサービス改善のため予告なく変更/削除するされることがあります。コンテンツに関連するご質問や、最新情報の取得は、それぞれのコンテンツ提供会社のウェブサイトを参照してください。当社は、各コンテンツのサービスなどに関する一切の法的な責任は負いません。あらかじめご了承ください。
- ✎ インターネットの接続状況により、プレミアムサービスの利用に悪影響を受けることがあります。インターネットの接続状況については、ご契約のサービスプロバイダにお問い合わせください。
- ✎ アクトビラ ビデオをお楽しみになる場合は、実効速度が6Mbps程度必要です。アクトビラ ビデオ・フルの場合は、実効速度が12Mbps程度必要です。その他のコンテンツで円滑なサービス利用のために4.0Mbps程度（少なくとも1.5Mbps以上）のインターネットの実行速度をお勧めします。
- ✎ コンテンツによっては、未成年者に不適切な内容のものも含まれます。保護者の注意が必要であることをご了承ください。

❐ LG Smart Worldを利用する

ホームまたはマイアプリ ⇒ LG Smart World

LG Smart Worldは、このテレビで利用可能なアプリケーションを提供するサービスです。映画、ゲーム、趣味、教育、ニュース、エンターテイメント、生活などさまざまな分野の有料/無料アプリをダウンロードして楽しむことができます。

検索：登録されているコンテンツの検索ができます。

ログイン：ログイン後にこのアイコンにカーソルを位置づけるとログインしたユーザー名が表示されます。このアイコンを押すと、マイページ画面の表示とログアウトを行うことができます。

インストールしたいアプリを選択してください。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ LG Smart Worldの会員登録をする

ホーム ⇨ ログイン（テレビ画面右端上部のアイコン）

アプリをダウンロードし、実行するためには会員登録が必要です。

1 会員登録を選択し、サービスの利用規約に同意してください。
2 ユーザーIDに登録するユーザ名とパスワードを入力してください。
3 入力したパスワードの確認のため、もう一度パスワードを入力してください。
4 OKをクリックすると登録が完了します。

✎ テレビから登録した場合には、無料アプリのみダウンロードすることが出来ます。有料アプリをご利用いただくためにはPCを使ってウェブサイト（www.lgappstv.com）でお支払い方法を登録する必要があります。

✎ ひとつのIDでテレビ5台までログインすることができます。

❐ テレビにアプリをインストールする

ホームまたはマイアプリ ⇨ LG Smart World

1 ログインしてください。
2 リストから目的のアプリを選択してください。検索（テレビ画面右端上部のアイコン）で目的のアプリをすぐに見つけることができます。
3 コンテンツの詳細説明画面の「ダウンロード」ボタンを押すことでテレビにダウンロードされます。有料アプリの場合、お支払いが必要となります。

- ✎ アプリの購入は、テレビあるいはＰＣでもできますが、アプリのテレビへのダウンロードはテレビでのみ行うことができます。
- ✎ テレビの記憶容量が不足した場合、テレビのUSBアプリ専用端子に接続されたUSBストレージデバイスにアプリをダウンロードすることができます。USBストレージデバイスに保存されたアプリはマイアプリ画面から実行/削除/移動ができます。
- ✎ アプリを保存したUSBストレージデバイスは、他のデータを保存することはできません。アプリのみ保存が可能です。

❐ ユーザー情報の管理（マイページ）をする

ホームまたはマイアプリ ⇨ LG Smart World

1 ログインしてください。
2 画面上部のログインアイコンを選択してください。
3 マイページを選択してください。
4 ログイン中のユーザーのユーザー情報、アプリ購入履歴、購入アプリリストを確認することができます。

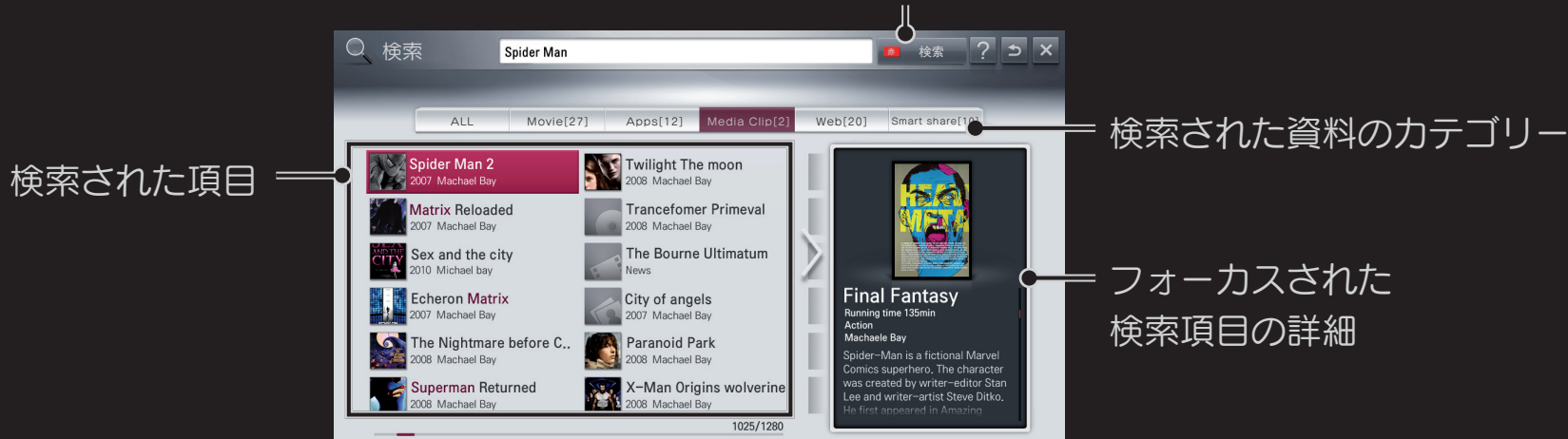
ユーザー情報	ログインユーザーのユーザー名を表示します。会員情報はウェブサイト（www.lgappstv.com）で変更することができます。
アプリ購入履歴	ログインユーザーのアプリの購入履歴を表示します。
購入アプリリスト	ログインユーザーの購入したアプリの一覧を表示します。購入したアプリの削除/評価を行うことができます。
パスワード変更	ログインパスワードを変更することができます。

ホームまたはマイアプリ ⇨ 検索

Smart TVは、検索機能により、LGアプリ、コンテンツを検索して実行することができます。入力したキーワードで、コンテンツを検索します。

検索された項目

検索された資料のカテゴリー

フォーカスされた検索項目の詳細

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

ホームまたはマイアプリ ⇨ インターネット

ホームページのURLを直接入力し、決定ボタンを押すことで該当のホームページを表示することができます。また、お気に入りに登録されたホームページを選択してネットサーフィンを楽しむことができます。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

- ✎ ウェブブラウザーはFlash10に対応しています。ActiveXなどのプラットフォームに依存する技術には対応していません。
- ✎ ウェブブラウザーは以下のフォーマットのメディア以外の再生が制限されることがあります。
  ：JPEG/ PNG/ GIF/ WMV（ASF）/ WMA/ MP3/ MP4
- ✎ ウェブブラウザーはメモリが不足している場合は、強制終了されます。
- ✎ ウェブブラウザーはテレビ に内蔵されたフォントを使用するので、コンテンツによっては、文字が正常に表示されない場合があります。
- ✎ ウェブブラウザーはファイルのダウンロードはサポートしていません。

ホームまたはマイアプリ ⇨ Social Center

Social Centerは、テレビ視聴と同時にSNSサービスを楽しむことができるアプリです。

1 LG TVのアカウントのログインをしてください。LG TV会員でない方は会員登録が必要です。
2 FacebookとTwitterで利用を希望するサービスにログインしてください。（ログインするには、そのSNSのアカウントが必要です。）
3 ログイン完了後、テレビを視聴しながらSNSサービスを利用することができます。

利用するSNSサービスを選択します。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

✎ マイアプリにSocial Centerアプリがない場合、LG Smart Worldから、アプリを選択してダウンロードしてください。

✎ お手持ちのスマートフォンのLG Magic Remoteアプリを利用すると、文字の入力操作をより簡単に行うことができます。LG Magic Remoteアプリは、AndroidマーケットあるいはアップルのApp Storeでダウンロードすることができます。お手持ちのスマートフォンにより該当のアプリをダウンロードしてください。

✎ LG Magic Remoteアプリは、日本環境でも利用できる様に、ただ今準備中です。

❐ 録画の準備をする

録画用USBハードディスクはUSB1（録・再専用）端子に接続します。

初めて接続したUSBハードディスクは初期化を行ってください。

接続の詳細は取扱説明書を確認してください。

USBハードディスクの設定や初期化はホームまたはマイアプリ ➙ 設定 ➙ 機器設定 ➙ USBハードディスクで行います。

✎ USBハードディスクを接続するときにはUSB機器の利用時の注意事項を参照してください。

✎ USBハードディスクを取り外すときにはクイックメニューボタンを押してUSB機器取外しを行ってください。

- ✎ USBハードディスク設定の省エネ設定が省エネに設定されていて、約10分間ハードディスクへアクセスをしない場合は、ハードディスクのモーターを自動停止します。また、ハードディスク上の電源またはアクセスLEDが点灯中は、テレビがスタンバイ状態でもハードディスクをUSB端子から抜き差ししないでください。（予約録画を実行している場合があります。）

- ✎ USB ハードディスクの推奨機種について
録画用ハードディスクの推奨機種につきましては、当社ホームページをご参照ください。http://www.lg.com/jp

❐ 録画/ 視聴予約をする

番組表（EPG）機能を使うことで容易に番組の録画/視聴予約を行うことができます。

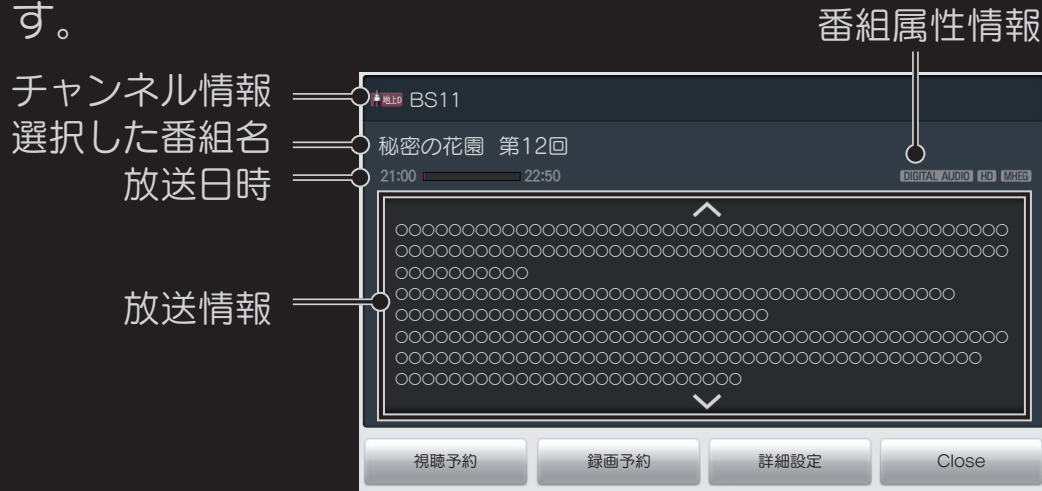
地上·BS·110度CSデジタル放送では、番組表（EPG）により、番組名やあらすじ、出演者、映像/音声情報などの情報を見ることができます。

- EPGはElectronic Program Guideの略です。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

□ 予約をしたい番組の内容を確認する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 番組表

1 番組表で、∧、∨、<、>ボタンでお好みの番組を選択し、決定ボタンを押します。
2 下記の番組情報画面を表示します。
3 視聴予約、録画予約ボタンを押すことで、それぞれの予約をすることができます。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

□ 視聴予約をする

番組情報画面で視聴予約ボタンを押すことで、視聴予約を行います。

– 番組表の ◷（青）マークは視聴予約されていることを示します。

視聴予約の取り消しは、番組表で ◷（青）マークが表示されている視聴予約された番組で決定キーを押し、番組情報画面を表示することで行うことができます。

✎ テレビを視聴中の時は予約時間になると予約された番組のチャンネルに自動的に切り換ります。
テレビがスタンバイの時は、予約時間になると本機の電源が自動的に入り予約された番組のチャンネルを表示します。

このとき2時間無操作状態が続きますと、テレビの電源が自動で切れます。

電源を切って予約を正常に動作させるためには、テレビの電源プラグをコンセントから抜かないでください。

□ 録画予約をする

番組情報画面で録画ボタンを押すことで録画予約を行います。

– 番組表の ◷（赤）マークは録画予約されていることを示します。

録画予約の取り消しは、番組表で ◷（赤）マークが表示されている録画予約された番組で決定キーを押し、番組情報画面を表示することで行うことができます。

- ✎ USBハードディスクが正常に接続されていない場合は、録画できません。
- ✎ 番組内容画面からも録画予約することができます。
- ✎ USBハードディスクの設定でデータ自動削除機能により削除される番組が多いときは、録画されないことがあります。
- ✎ 万が一、テレビの故障や接続したUSBハードディスクの故障、または受信障害によって、正常に録画・録音できなかった場合、当社は一切の補償はできませんのでご了承ください。
- ✎ 最大録画数は300件です。録画リストの録画数が300件になると、それ以上録画できなくなります。なお事前にホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ 機器設定 ➡ USBハードディスク ➡ データ自動削除をオンに設定しておきますと、削除可能な古い番組を自動削除しながら録画を継続できます。
- ✎ 最小録画時間は10秒です。10秒以下の録画はできません。録画中に番組が未契約の有料放送番組になったり、アンテナの受信状態が悪くなったり、B-CASカードを抜かれた場合、録画は一時自動休止します。これらの条件が解消された時点から録画は自動継続します。

- ✎ USBハードディスクへの番組録画中は、USB機器やネットワークのコンテンツを再生できません。
USB機器やネットワークのコンテンツを再生中に予約録画開始時刻になると、予約録画の開始前に確認メッセージが表示されます。
予約録画の継続を選択すると、USB機器やネットワークのコンテンツの再生を終了して、以前視聴していた放送や外部入力画面に自動的に切り換わります。
予約録画のキャンセルを選択すると、USB機器やネットワークのコンテンツ再生を続けられます。
- ✎ 録画は、映像と音声のある番組で可能です。ラジオ番組やデータ放送番組で映像と音声がない番組は録画できません。

□ 予約した一覧を表示する

予約された番組の一覧を表示します。ＥＰＧ画面で黄予約一覧ボタンを押すことで、予約一覧を表示します。予約一覧の該当の予約項目で決定ボタンを押すことで予約の変更、削除を行うことができます。

✎ 予約一覧は、次の操作でも表示できます。
ホームまたはマイアプリ ⇨ 録画設定 → 予約一覧

青: 全ての予約を削除します。
緑: 時間指定で視聴/録画の予約を行います。
黄: 番組表を表示します。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

□ 予約内容を詳細に設定する

番組情報画面で詳細設定ボタンを押すことで詳細な予約の設定を行うことができます。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

項目	説明
予約内容	録画予約または視聴予約を設定します。
繰返し	繰り返しを設定します。 １回、手動設定、毎日、月～金、土日から選べます。 連続ドラマなど、毎週同じ番組を繰返して予約することができます。
番組追従	番組の放送時間が変更になった場合、予約の開始・終了時間を変更時間に追従させるか、させないか選択します。
設定	予約変更を設定します。
信号設定	視聴予約のときに視聴の映像/音声を指定することができます。
マルチビューＴＶ	視聴予約番組がマルチビュー放送の場合に、視聴する映像を選択できます。通常番組では設定できません。 ✎ 視聴予約のときに指定することができます。
映像	通常は映像1のみとなります。 ✎ 視聴予約のときに指定することができます。

音声	視聴予約する番組に音声が複数ある場合、 • 予約実行時に視聴する音声の選択をします。 • 切り換える音声がない場合は、設定できません。 ✎ 視聴予約のときに指定することができます。
開始時間/終了時間	予約時間を変更します。時間指定を行った場合、番組追従は自動的にオフに設定されます。
戻る	1つ前の画面に戻ります。
決定	指定の内容で予約します。
キャンセル	予約処理を中断し番組表に戻ります。

✎ 予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。

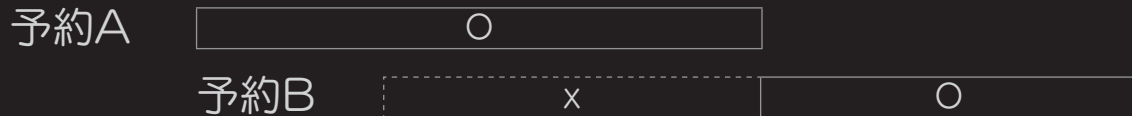
✎ 放送開始時刻の約1分前からは予約できません。

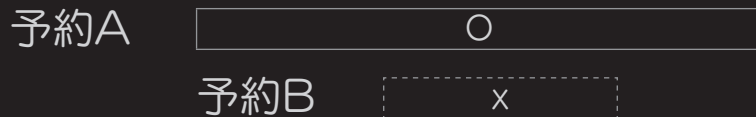
✎ 予約実行時の映像、音声、字幕を選択できる場合があります。
選択するものがない場合は選択できません。

□ 録画/視聴の重複予約について

録画と録画、視聴と視聴の予約時間がそれぞれ重なったときは、後述の優先順位で録画/視聴予約が実行されます。ただし、録画と視聴の予約時間が重なった場合は、両方の予約が実行されます。

- 予約Aの終了時間と予約Bの開始時間が重なっている場合、予約Aの終了後に予約Bの実行が始まります。

予約A　O
予約B　x　O

- 予約Aの実行時間内で予約Bが開始して終了する場合、予約Bは実行されません。

予約A　O
予約B　x

✎ 予約した番組の放送時間が変更された場合、予約の開始・終了時間を変更時間に自動的に合わせます。

❐ 見ている番組を録画する

今見ている番組をかんたんに録画することができます。
ワンタッチ録画中に、別のチャンネルを視聴することもできます。

□ ワンタッチ録画の開始と停止

ワンタッチ録画の設定内容に従い録画されます。

- ワンタッチ録画開始：チャンネルバナーの●録画（録画開始）アイコンを押します。

BS 102 2 〇〇〇 〇〇1 東京旅行情報 3月 15日(木曜日) 14:22 ステレオ ●録画

- ワンタッチ録画停止： ワンタッチ録画開始中にチャンネルバナーの■停止（録画停止）アイコンを押します。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

✎ 標準リモコンの録画ボタンを押すことでもワンタッチ録画の開始と停止を行うことができます。

□ ワンタッチ録画時間を設定する

ワンタッチ録画の録画時間を30分～240分（4時間）の間および自動（番組の終了時刻まで）で設定することができます。

ホームまたはマイアプリ
⇨ 設定 → 機器設定 → USBハードディスク → ワンタッチ録画

❐ 録画リストを表示する

ホームまたはマイアプリ ⇨ 録画リスト

録画リストから、USBハードディスクに録画された番組を確認・再生することができます。録画番組を選択し、決定を押すことで、視聴、削除の操作ができます。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

□ 録画リストでの操作

操作メニューボタン	説明
青（時間順／５０音順）	録画リストでの録画番組の表示順序を「時間順/５０音順」で切り換えることができます。 • 時間順：録画した時刻順に表示します。 • ５０音順：タイトル名の５０音順に表示します。
赤（ジャンル）	録画リストに表示する録画番組をジャンルで指定することができます。
緑（保護/解除）	誤って録画番組を消してしまわないように、保護することができます。保護したい番組を選択し、設定すると🔒のアイコンが表示されます。 すでに保護されている番組を選択し、設定すると🔒のアイコンが消え、保護が解除されます。 録画番組が自動的に削除されないようにするには、設定 ➞ 機器設定 ➞ USBハードディスク ➞ データ自動削除をオフにしてください。

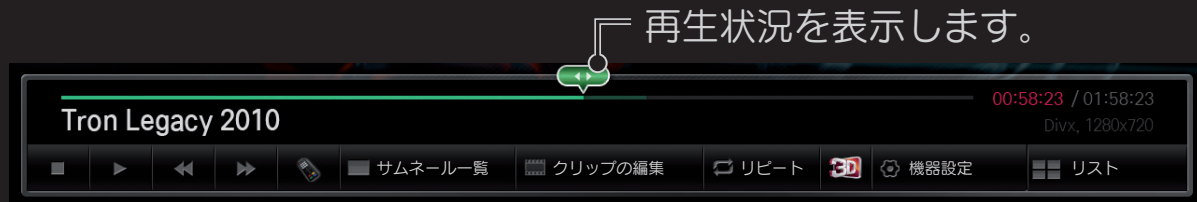
クイックメニュー（選択モード）	複数の録画番組を選択して、再生/削除を行うことができます。

✎ 録画予約または視聴予約の実行中でも、録画した番組の再生が可能です。録画予約実行中の番組でも追いかけ再生やトリック再生が可能です。

✎ 録画中や再生中に、USBハードディスクからノイズ音が聞こえることがあります。このノイズ音は、ハードディスクが正常に動作しているときに発生する音で、製品の性能や信頼性とは無関係です。

□ 録画した番組を再生する

録画リストで再生したい録画番組を選択し決定を押すことで録画番組を再生します。

再生状況を表示します。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

- ▶/❚❚ ：録画番組の再生/一時停止します。
- ◀◀ ▶▶ ： 巻き戻しまたは早送りします。
- サムネール一覧：録画番組の規定時間単位の場面（サムネール）を表示します。再生したい場面の選択でその場面から再生します。
- クリップの編集：録画番組の再生範囲（A、Bマークで指定）を決定しその範囲の番組に編集保存することができます。
  クリップの編集後は、編集前の録画番組に戻すことはできません。

- リピート：録画番組の再生範囲（Ａ、Ｂマークで指定）を決定しその範囲で再生を繰り返すことができます。
- ３Ｄ：録画番組の映像を３Ｄ表示することができます。
- 機器設定：映像/音声設定および出力スピーカーの切換えができます。

  - 映像設定／音声設定：録画番組を再生するとき、お好みの画質と音質に設定できます。

  ✎　クイックメニューボタンを押して映像と音声の設定を行うこともできます。

  - スピーカー：テレビスピーカーと外部スピーカーの切り換えができます。
- リスト：録画リストに戻ります。

故障かな？と思われたら、
販売店へご連絡される前に、下記のことを一度お確かめください。

それでも同じ症状が出ている場合には、ご自分では絶対に修理せず、お買い求めの販売店または、当社カスタマーサポートセンターへご相談ください。

❐ 全般

このようなときは	ここをお調べください
色がうすい/ 色あいが悪い	• 色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか？

このようなときは	ここをお調べください
映像は出るが音声が出ない	• 音量が最小になっていませんか？ • 消音状態になっていませんか？ • ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか？（ヘッドホン端子搭載モデルのみ） • D映像端子に接続しているときに、音声端子にも接続していますか？
特定のチャンネルだけ映らない	• チャンネルがスキップされていませんか？ • チャンネル設定の地域設定は正しいですか？
テレビのボタンが動作しない	• チャイルドロックが設定されていませんか？

このようなときは	ここをお調べください
勝手に電源が切れる	• オフタイマー、無信号電源オフ、無操作電源オフが設定されていませんか？ • 視聴予約されていて電源スタンバイから自動電源オンされ、予約番組が終了時刻となったのではありませんか？ • 本機内部の温度が異常に上昇し、内部保護回路が動作した可能性があります。
全ての操作ボタンを受け付けない テレビで全く操作できない	• リモコンの乾電池が消耗していませんか？ • リモコンの乾電池に問題がない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグをコンセントに差し込み、リモコンボタンを操作してください。

❐ アンテナ

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、必ず販売店へご相談ください。

このようなときは	ここをお調べください
映像が出ず、 雑音のみ出る	• アンテナ線が外れたり、ショートしたりしていませんか？ • アンテナ線は正しく接続されていますか？
電子番組表や、 データ放送を見ていると、画面が1秒間程度暗くなる場合がある	• 視聴している番組が通常放送（SD放送）からハイビジョン放送（HD放送）に変わった場合、またこの逆の場合、テレビのスクリーン情報の書き換えのために1秒間程度画面を暗くして映像の乱れを防止しています。

このようなときは	ここをお調べください
番組表が表示されない	• 全チャンネルの番組表を取得するには、電源オフ（コンセントは接続したまま）の状態で1時間程度放置してください。（番組表はスタンバイ状態のときにこのテレビが自動的に全チャンネルを巡回して取得します。） • 地上デジタル放送を視聴中は、視聴しているチャンネルのみ番組表が取得されます。また、8日分の番組表を取得するには、10分程度視聴し続ける必要があります。
予約が実行されない	• 視聴予約で予約した場合は、電源プラグがコンセントから抜けていると予約が実行されません。
字幕や文字スーパーが出ない	• メニューの文字スーパー表示、字幕表示を日本語または英語に設定してください。 • 字幕の場合、字幕が表示された番組を視聴してください。

このようなときは	ここをお調べください
ダウンロードを行なったら、受信できなくなった	• ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買上げ時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。
デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない	• リモコンで電源を入れ直してください。 • それでもだめな場合は、電源プラグをコンセントから抜いて入れ直して、リモコンで電源を入れ直してください。

□ BS、110度CSデジタル放送のとき

このようなときは	ここをお調べください
映像や音声が出ない、 または時々出なくなる 映像が時々静止する 画面に四角のノイズ(ブロックノイズ）が出たり、音声が途切れたりする	• 受信状況でアンテナ入力レベルが最大になる角度にBS・CSアンテナを調節してください。 • 天候が回復すると元に戻ります。
110度CSデジタル放送が受信できない	• アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110度CSデジタル放送に対応したものを使用してください。
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、 または時々出なくなる	• アンテナを接続する場合は、シールド性の良いBS・CSデジタル放送対応のアンテナ線や機器をご使用ください。

このようなときは	ここをお調べください
急に画質や音質が少し悪くなった	• 雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。
有料放送の視聴ができない	• B-CASカードを正しく挿入してください。 • 視聴手続きを行なってください。

□ 地上デジタル放送のとき

このようなときは	ここをお調べください
映像や音声が出ない、 または時々出なくなる 映像が時々静止する 画面に四角のノイズ (ブロックノイズ）が出たり、 音声が途切れたりする	• 受信状況で、アンテナ入力レベルが最大になる角度にUHFアンテナを調節してください。 • 地上デジタル放送に対応していない場合は、対応するUHFアンテナに交換してください。 • ブースターの調整を見直したり、アンテナ設定のアッテネーターをオン、オフすることにより、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。
地上デジタル放送が 受信できない	• お客様のお住まいの地域で、地上デジタル放送が開始されているか確認してください。

このようなときは	ここをお調べください
地上デジタル放送で、 放送局ロゴが表示されない	• 地上デジタル放送の各チャンネルを10分程度視聴してから、電子番組表などを再度確認してください。 • 受信状況で、アンテナ受信レベルが最大になるようにアンテナの向きを調整してください。

❐ USB機器やネットワークのコンテンツの再生

このようなときは	ここをお調べください
USB機器やネットワークのコンテンツの再生中に予約録画の開始で、テレビ画面に切り換わる	• USB機器やネットワークのコンテンツの再生中に、予約録画の開始で、テレビ画面に切換わります。 • USBハードディスクへの番組録画中は、USB機器やネットワークのコンテンツを再生できません。 • USB機器やネットワークのコンテンツを再生中に予約録画開始時刻になると、予約録画の開始前に確認メッセージが表示されます。 予約録画の継続を選択すると、USB機器やネットワークのコンテンツを再生を終了して、以前視聴していた放送や外部入力画面に自動的に切り換わります。 予約録画のキャンセルを選択すると、USB機器やネットワークのコンテンツ再生を続けられます。

❐ HDMI対応機器を接続中のとき

このようなときは	ここをお調べください
映像が出ない、 乱れる	• HDMIケーブルの接続を確認してください。 • 一部の機器では、正常に動作しないことがあります。 • テレビおよび接続機器の電源を入れてください。 • 接続機器の設定を対応信号にしてください。
HDMI連動機器の 操作ができない	• 推奨品ですか？ • テレビとHDMI機器の接続方法は正しいですか？

❐ DLNA認定サーバー（レコーダーなど）を接続中のとき

このようなときは	ここをお調べください
早戻し（◀◀）、早送り（▶▶）や早送り再生が出来ない	• DLNA認定サーバー（レコーダーなど）が公開している動画の早戻し（◀◀）、早送り（▶▶）操作には対応していません。

LGアプリを利用するには会員登録が必要です。

無料アプリの会員登録はテレビとＰＣの両方で登録することができます。

有料アプリの会員登録はＰＣでだけ登録することができます。

このようなとき	ここを調べてください
メニューの表示で常に初期化中と表示される	• 初期化中ですというメッセージは、テレビの起動時、ネットワーク通信の設定（通信機器の認証と基本的な情報のダウンロード）の時間です。約20秒程がかかります。これは正常なプロセスです。
プレミアムカードのコンテンツが表示されない	• Smart TVの設定メニューで、国の設定を変更された場合、コンテンツが表示されなくなる場合があります。 • ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➙ 機器設定 ➙ Smart TV設定 ➙ 国の設定で、お住まいの国に変更し直してください。

このようなとき	ここを調べてください
インターネット機能を利用中、特定のウェブサイトに不要なスペースが表示される	• このテレビのウェブブラウザーはFlash10をサポートしており、下に示すフォーマットのメディア以外の再生が制限されることがあります。 ：JPEG、PNG、GIF、WMV（ASF）、WMA、MP3、MP4
ウェブサイトアクセス時にブラウザーが自動的に終了する	• ウェブサイトのページの画像情報など、サイトの容量が大きく、メモリが不足する場合は、メッセージを表示してブラウザーを終了することがあります。
テレビでの会員登録をしたが、ＰＣでウェブサイト（www.lgappstv.com)で再登録が必要ですか？	• 有料コンテンツの購入にはＰＣから支払い情報などの登録が必要です。 • ＰＣでウェブサイト（www.lgappstv.com）にアクセスして、テレビで登録したユーザ名とパスワードでログインを行い、支払い情報などを入力し会員登録を行ってください。

このようなとき	ここを調べてください
テレビ1台で、家族それぞれ別のIDで利用できますか？	• １台のテレビで最大5つのIDを登録して使用することができます。 • テレビに登録されたユーザーIDは、ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➞ 機器設定 ➞ Smart TV設定 ➞ アカウントリストで確認することができます。 • ユーザーIDごとに購入したアプリの一覧を表示することができます。また、マイアプリでは、それぞれのユーザー名でダウンロードしたアプリを確認することができます。
ユーザー名を忘れました。どうすれば良いですか？	• PCで会員登録された場合は、ウェブサイト（www.lgappstv.com）のID検索で確認できます。 • テレビで会員登録をした場合は、ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➞ 機器設定 ➞ Smart TV設定 ➞ アカウントリストで確認することができます。

このようなとき	ここを調べてください
ウェブサイト（www.lgappstv.com）でアプリを購入しました。テレビでどのように利用できますか？	• 購入したアプリをテレビで確認するには、ログインしている状態で購入したアプリのメニューから確認することができます。 リモコンのホームボタンを押して、ホームのマイページ → 購入したアプリで確認し、アプリをダウンロードできます。そしてマイアプリから利用することができます。
購入したアプリの履歴を確認できますか？	• リモコンのホームボタンを押して、ホームのマイページ → 購入したアプリで確認してください。 • ウェブサイト（www.lgappstv.com）からも確認することができます。

このようなとき	ここを調べてください
有料で購入したアプリを削除してしまいました。ダウンロードするには再度購入が必要ですか？	• 有料で購入したアプリが削除された場合、ご購入日から1年間は追加購入しなくても、購入したアプリを再ダウンロードすることができます。 サービス中の有料アプリに限り再度ダウンロードすることができます。 ホームページの上部でユーザー名を選択し、マイページ → 購入したアプリから再度ダウンロードしてください。
LG Smart TVのLG Smart Worldが提供しているアプリはテレビとPCの両方で使用できますか？	• テレビがLGアプリの利用が可能なモデルであることを確認してください。 • LG Smart Worldがご提供しているLG Smart TVアプリはLG Smart TVだけで実行可能です。

このようなとき	ここを調べてください
現在のテレビにログインしているユーザ名の確認は、どのようにすれば良いですか？	• リモコンのホームボタンを押して、ホームのマイページ → 個人情報で、現在ログインしているIDを確認することができます。
テレビでアプリをインストールしました。インストールしたアプリはどこで確認できますか？	• ホームまたはマイアプリ ⇨ マイアプリリストから確認できます。テレビにダウンロードアプリが表示されます。
画面上に表示されたアプリの容量と実際のテレビにダウンロードしたアプリの容量が違っている	• ダウンロードしたアプリは、インストールに必要なスペースを含んで表示します。画面上に表示された容量と実際にインストールされた容量が異なる場合があります。

このようなとき	ここを調べてください
テレビで、パスワードを忘れてしまいました。どうすれば良いですか？	• テレビから会員登録してパスワードを忘れた場合は、パスワードの確認はできません。新規IDで再度会員登録をしてください。 • テレビとPCから会員登録を同時にした場合で、パスワードを忘れたときはにはウェブサイト（www.lgappstv.com）で確認することができます。
アプリを購入しましたが、キャンセルできますか？	• 会員の方はご購入後、基本的には払い戻しの請求をすることはできません。 • 会員の帰責事由ではなく、商品の欠陥等の機能上の障害によりご利用いただけない場合は返金を要求することができます。 その際に会員は、正当な払い戻しの理由を証明する必要があります。

このようなとき	ここを調べてください
会員登録をしたが、テレビの有料アプリを購入することができない	• テレビで登録したIDを使用してＰＣでログインして決済情報を登録してください。そしてテレビをログアウトしてから再びログインすると、テレビで有料アプリを購入することができます。

❐ 使用上のご注意

取扱説明書の「使用上のご注意」を確認の上、ご使用ください。

❐ 用語説明

- 1080p（1125p）

アスペクト比：16:9

走査方式：プログレッシブ（順次走査）

有効走査線数：1080本（総走査線数：1125本）

フレームレート：59.94フレーム/秒

有効画素数：1920×1080,1440×1080/フレーム

対応D端子：D5

デジタルハイビジョンの高画質

□ 720p（750p）

アスペクト比：16:9

走査方式：プログレッシブ（順次走査）

有効走査線数：720本（総走査線数：750本）

フレームレート：59.94フレーム/秒

有効画素数：1280×720,960×720/フレーム

対応D端子：D4,D5

デジタルハイビジョンの高画質

□ 1080i（1125i）

アスペクト比：16:9

走査方式：2:1インターレース（飛越走査）

有効走査線数：1080本（総走査線数：1125本）

フレームレート：29.97フレーム/秒、59.94フィールド/秒

有効画素数：1920×1080,1440×1080/フレーム

対応D端子：D3,D4,D5

デジタルハイビジョンの高画質

- 480p

  有効走査線数：480本（有効線数：525本）

  プログレッシブ方式（ 順次走査）

  デジタルハイビジョンに近い高画質

  対応Ｄ端子：D2,D3,D4,D5

- 480i

  有効走査線数：480本（有効線数：525本）

  インターレース方式（ 飛越走査）

  対応Ｄ端子：D1,D2,D3,D4,D5

□ 110 度CS デジタル放送

BSデジタル放送の放送衛星（BS）と同じ東経110度の通信衛星（CS）を利用したデジタル放送で、BSデジタル放送と同一アンテナで受信できるのが特長です。

細かいジャンルに特化した多数チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴します。一部、無料放送もあります。

□ 16:9

デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ視野が広い臨場感のある映像が楽しめます。

- B-CAS カード（ビーキャスカード）

各ユーザー独自の番号などが記載されたカードで、地上・BS・110度CSデジタル放送の視聴にはこのB-CASカードの受信機への挿入が必要となります。有料放送の視聴を希望する場合には、放送局への申し込みが必要です。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

- BS デジタル

2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、BS（アナログ）放送に比べより高画質でチャンネルの放送を楽しむことができます。さらにBSデジタル放送では、ニュース、スポーツ、番組案内などの情報を提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加可能なデータ放送など、多彩なサービスを行っています。

□ CATV（ケーブルテレビ）

ケーブル（有料）テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビを契約する事によって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を受信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。本機では地上デジタル放送パススルー方式のみに対応しています。

□ D 端子

高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号（Y）と色差信号（Cb/Pb，Cr/Pr）を３本のケーブルで接続（コンポーネント接続）していたのを１本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度、色差信号のほかに映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1～D5の規格があり（本機ではD5に対応）、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

- HDMI（High Definition Multimedia Interface）

ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を１本のケーブルで接続できるAVインタフェースです。

高精細な映像入力に対応しています。

- HDMI-ARC (HDMI Audio Return Channel)

デジタルサラウンドを楽しむために、テレビとホームシアター、アンプなどのAV機器を接続することができます。HDMI-ARC対応機器同士の接続では、HDMIケーブル1本で接続できるようになり、光デジタルケーブルでの接続は不要となります。

□ HDMI-CEC (HDMI Consumer Electronics Control)

HDMIケーブルを介して制御信号を伝送し、機器間の連携動作を実現する規格です。テレビとホームシアターやBD・DVDプレーヤーなどのAV機器をHDMIケーブルで接続することで、テレビのリモコン操作でAV機器の操作を行ったり、接続した機器相互の電源を自動的に入/切することもできるようになります。

□ TruMotion

動きの激しい映像が自然に表示されます。

□ VOD（Video On Demand）

ビデオ・オン・デマンドは、視聴者が観たいときに様々な映像コンテンツを視聴する事ができるサービスです。

- インターネットサービスプロバイダー

  ご家庭のＰＣなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダーと呼ばれたり、ISPと表記されることもあります。

- インテリジェントセンサー

  周りの明るさを自動的に感知して、画面の明るさを調節します。

- コンポーネント接続

  映像信号を輝度信号（Y）と色差信号（Cb/Pb、Cr/Pr）の3つのコンポーネント（構成部分）に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード（コンポーネントケーブル）を用います。通常の映像端子による接続に比べ、色ムラやチラツキの少ない画質が得られます。

- コンポジット接続

通常の映像端子（ビデオ端子）を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像・音声端子の技術では、黄・白・赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

- 地上デジタル放送

2003年12月から東京･大阪･名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始されている放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

□ ハードディスク（Hard Disk）

HDD（ハードディスクドライブ）と略されることもあります。

磁性体を塗布または蒸着した金属のディスク（プラッタ）を一定の間隔で何枚も重ね合わせた構造になっていて、これをモーターで高速に回転させて磁気ヘッドを近づけてデータの読み書きを行います。

磁気ヘッドとディスクは非常に接近するため、振動に弱い欠点があります。

このテレビでは、USBケーブルにより外付け型のハードディスク（USBハードディスク）を接続することにより番組を録画することができます。

□ ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。

従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像（HD）」と「デジタル標準映像（SD）」という異なる画質で放送されています。

□ ブックマーク

ページのURLを記憶する機能です。ブックマークに登録することで、URLを入力したり、何度もリンクをたどったりする必要がなくなります。

「お気に入り」と呼ばれることもあります。

- ブラウザー

  インターネットのホームページなどを見るためのソフトウェアです。ウェブブラウザ、インターネットブラウザと呼ばれることもあります。

- ブロードバンド回線

  一度に大量のデータをやりとりすることができるインターネットに接続するための回線のことです。光回線、CATV回線、ADSL回線などがあります。

- プログレッシブ（順次走査）

  飛び越し走査（「インターレース」の項を参照）をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおり描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ（progressive）を表します。

- マルチビューTV

　１サービスで、複数の映像/音声を関連付けて放送するサービスのことです。

ゴルフ中継などで（メイン）総合チャンネル/（サブ）18番ホールなどのように同時に放送するサービスです。

- LED 部分制御（ローカルディミング）

液晶パネルのバックライトを制御する技術のひとつです。

液晶パネルの光源となるLEDバックライトのユニットをいくつかの領域（エリア）に分けて映像の黒い部分は輝度を下げ、明るい部分は輝度を上げることによって、コントラスト比の向上や消費電力の削減を実現する機能です。

□ スマートテレビ

インターネット検索などコンピュータの機能を取り込んだテレビです。高精細なテレビ放送とＰＣ並みのネットサービスを同時に楽しむことができます。
「スマート」には、賢い、気のきいた、流行の、洗練された、活発な、などの意味とともに、コンピュータが組み込まれた、といった意味もあります。

□ スマートシェア

本機の機能名称です。本機に接続されたネットワーク内のDLNA機器やMedia Link機器あるいはＵＳＢ機器の写真/音楽/動画を楽しむことができます。

- Digital Living Network Allianceの略称DLNA(ディーエルエヌエイ)

家電、モバイル、およびパーソナルコンピュータ産業における異メーカー間の機器の相互接続を容易にするために2003年6月に結成された業界団体です。結成当初はDigital Home Working Group（略称DHWG）と名乗っていましたが、2004年6月に現在の名称に変更されました。

DLNA加盟の各社の製品は、互いに互換性を持ち、家庭内で電子機器間のネットワーク接続が可能なため、ユーザーが簡単にシームレスにデジタル生活を楽しむことができます。

□ LG Smart World

本機で利用可能なアプリケーションを提供する当社サービスです。

人気の韓国映画、ゲーム、趣味、教育やニュースなど、さまざまな分野の有料/無料コンテンツをダウンロードして楽しむことができます。

□ SNS ソーシャル・ネットワーキング・サービス（social networking service）

社会的ネットワークをインターネット上で構築するサービスの事です。

代表的なソーシャル・ネットワーキング・サービスとして、世界最大の会員数を持つFacebook（フェイスブック）、Twitter（ツイッター）や日本最大の会員数を持つmixi（ミクシィ）、モバイル向けのGREE（グリー）、Mobage（モバゲー）などがあります。

□ プレミアムコンテンツ

ネットワークが接続された状態で、ニュースや天気予報などのコンテンツをいつでも簡単に利用できるサービスです。プレミアムコンテンツは、各地域の特性を考慮して、グローバルコンテンツのほかに国別に特化したサービスが提供されます。

□ ホームダッシュボード

本機の画面表示内の名称です。リモコンのホームボタンを押して表示される画面をホームダッシュボードといいます。スマートテレビのすべての機能が１画面で表示されリモコンのシンプルな操作でスピーディーに利用することができます。

□ カード

本機の画面表示内の名称です。ホームダッシュボードにテーマ別に整理された部分をカードといいます。

□ マジックリモコン

ＰＣのマウスのように容易にスマートテレビを操作するリモコンです。

マジックリモコンを初めて使用するときはテレビへの登録を行います。マジックリモコンの登録はテレビの電源がオンになっている状態で、マジックリモコンをテレビの方に向け、リモコンのホイール（決定）ボタンを押すことで行います。

マジックリモコンが正しく登録できなかった場合は、テレビの電源を一度切り、電源を入れ直してから再び登録を行います。

□ Wi-Fi（ワイファイ、wireless fidelity）

Wi-Fi Allianceによって無線LAN機器間の相互接続性を認証されたことを示す名称、ブランド名で、WiFi なども表記されます。

通信規格であるIEEE 802.11シリーズ(IEEE 802.11a/IEEE 802.11b)を利用した無線機器間の相互接続性等について、Wi-Fi Alliance（米国に本拠を置く業界団体）によって認定された機器には、Wi-Fiロゴの使用が許可されます。

Wi-FiとWi-Fi CERTIFIEDのロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。

□ SimpLink

SimpLinkロゴのあるHDMI-CEC対応のAV機器をHDMIケーブルで本機に接続すると、本機のリモコンで機器を操作することができます。

また、ARC対応（オーディオリターンチャンネル）のＡＶ機器との接続では、ＨＤＭＩケーブルだけの接続で、光デジタル音声ケーブルの接続を行わずにデジタル音声で楽しむことができます。

□ Wi-Fi Screen Share

Wi-Fi direct、WiDiなどのワイヤレス接続を利用するための設定です。

本機と同一ネットワーク内に接続された機器の画面を共有することができます。

設定は、下で行います。

ホームまたはマイアプリ ⇨ 設定 ➡ ネットワーク ➡ Wi-Fi Screen Share

□ WiDi

インテル® ワイヤレス・ディスプレイのことです。

本機とインテル® ワイヤレス・ディスプレイ（インテル® WiDi）に対応した第 2 世代インテル® Core™ プロセッサー搭載のノートブックPCとを面倒なケーブル接続なしで無線で接続し、お気に入りの映画やビデオ、写真、インターネット・テレビなどをテレビ画面に表示し、高品位な画質とサウンドを楽むことができます。本機はWiDiアダプター機能を実装しています。

□ Wi-Fi Direct

Wi-Fiアライアンスが策定した無線LAN規格です。Wi-Fiアライアンスは2010年10月に、Wi-Fi Directの認定プログラムを開始しました。Wi-Fi Directはアクセスポイントを経由せずに直接相手の機器に接続してデータ通信を行います。